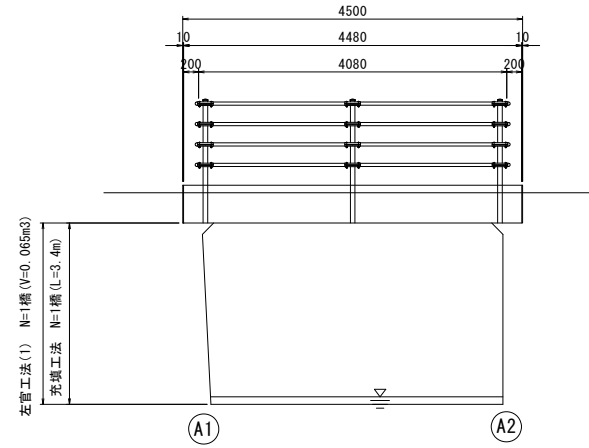
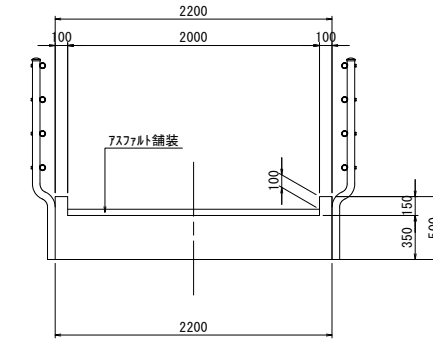


高茶屋29号橋 橋梁補修一般図

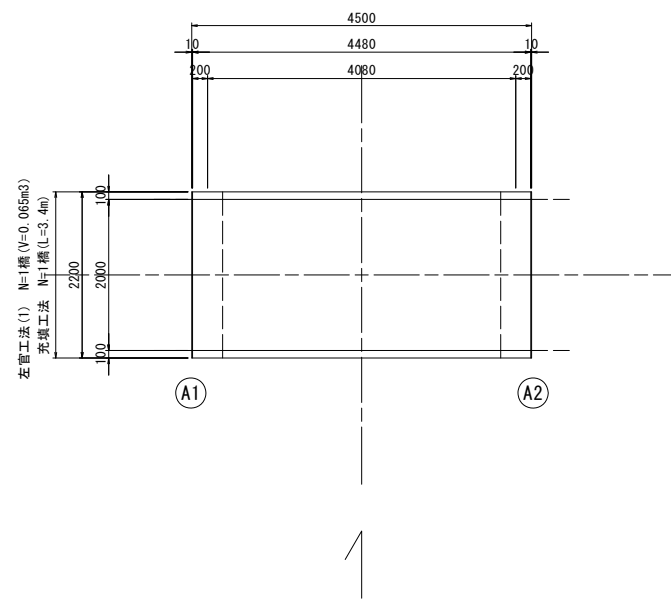
側面図
S=1:50



断面図
S=1:30



平面図
S=1:50



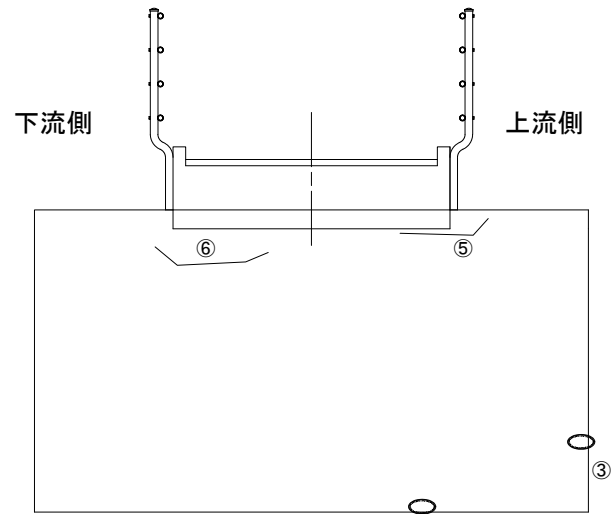
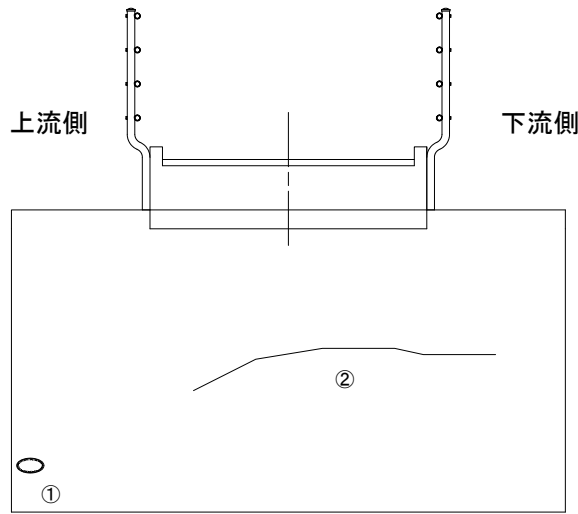
設計条件	
型式	単純RC床版橋
橋長	4.500m
桁長	4.480m
支間長	4.080m
総幅員	2.200m
有効幅員	2.000m
舗装	7スラブ舗装
斜角	90° 00' 00"

高茶屋29号橋	
※この図面はA1サイズを原寸とする。	
工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内
図面の種類	橋梁補修一般図
縮尺	図示 図面番号 1 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所

高茶屋29号橋 断面修復工詳細図

A 1 橋台 S=1:30

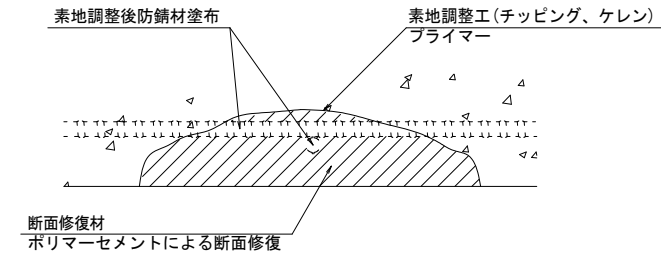
A 2 橋台 S=1:30



損傷状況及び形状寸法

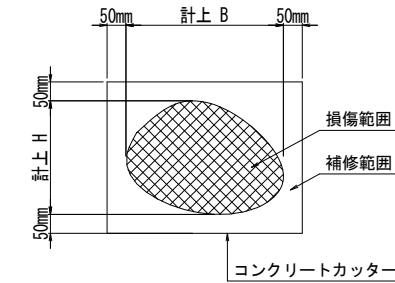
径間位置	箇所番号	主桁番号 下部工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法
A1-A2	①	A 1 橋台	上流側	250	600	50.0	1	欠損	断面修復工
	②	A 1 橋台	中央	1.0	2500	-	1	ひび割れ	ひび割れ補修工
	③	A 2 橋台	上流側	200	1200	100.0	1	欠損	断面修復工
	④	A 2 橋台	上流側	100	1700	30.0	1	欠損	断面修復工
	⑤	A 2 橋台	上流側	20.0	1200	10.0	1	ひび割れ	断面修復工
	⑥	A 2 橋台	下流側	2.0	900	-	1	ひび割れ	ひび割れ補修工

断面修復工 S=Free



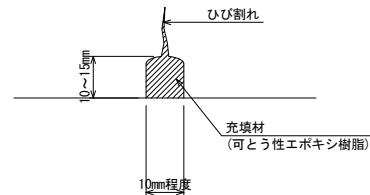
工種	規格	数量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	1.16 m2	
プライマー		1.16 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	0.08 m3	ロス 1.18含む

断面修復範囲図



* B, Hは上下部補修図を参照

ひび割れ補修工



充填工法

- 表面処理: ひび割れに沿ってワイヤブラシなどでレタンスや塵埃を除去する。油脂分はシンナーを含んだウエスでふきとる。
- Uカット: サンダーに取り付けたU型のノミでひび割れに沿ってはつる。(深さ10~15mm、幅10mm程度)
- 充填材の充填: コンクリートとのなじみを図るためプライマーを塗布し、充填材(可とう性エポキシ樹脂)を充填する。
- 養生: 充填材の養生を行う。
- 仕上げ: 凹凸となっている表面をへら等で平滑に仕上げる。

凡例	
→→	ひび割れ
○	遊離石灰・さび汁
○	浮き・剥離・剥落・欠損
○	漏水
○	鉄筋露出
○	豆板・空洞
○	その他
○	舗装ひび割れ

(注記)

1. 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
2. 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
3. 脆弱部は全て撤去する事。
4. はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

高茶屋29号橋

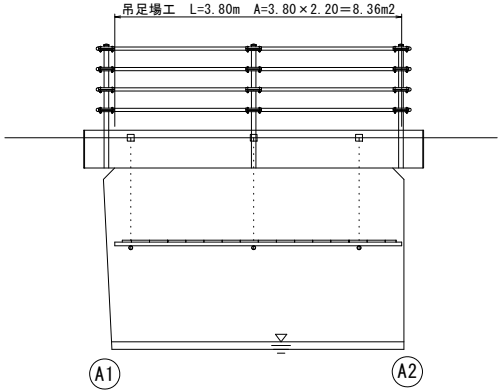
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	2 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

高茶屋29号橋 足場参考図

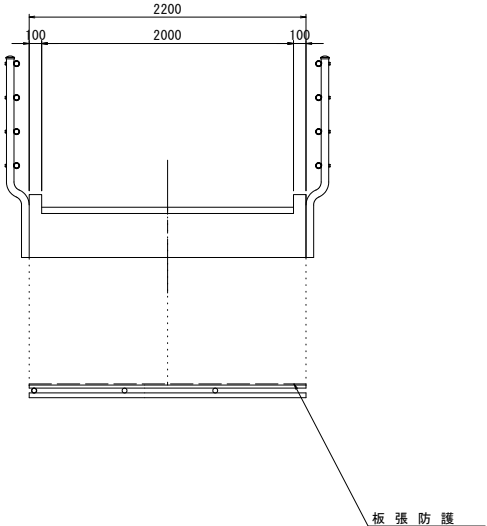
側面図

S=1:50



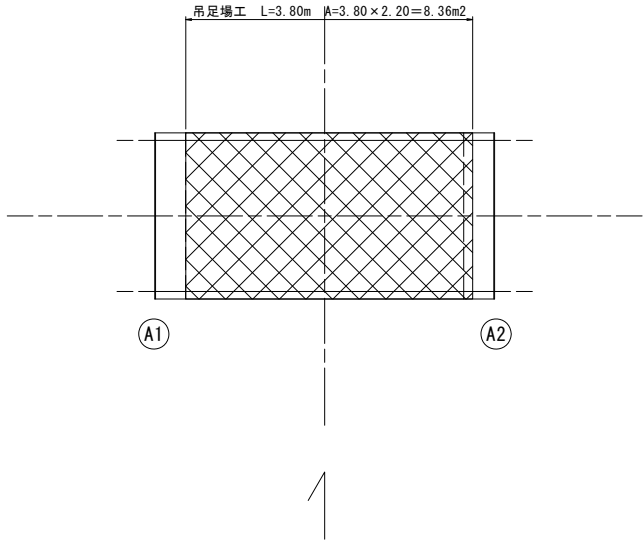
断面図

S=1:30



平面図

S=1:50

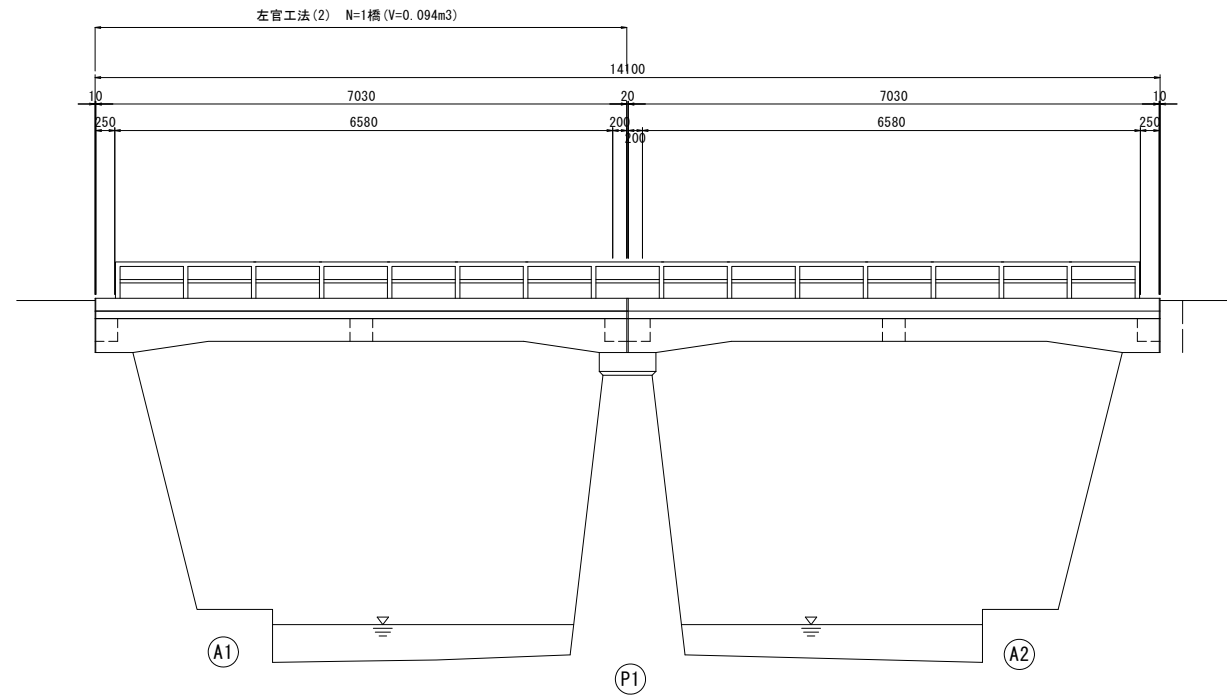


高茶屋29号橋
※この図面はA1サイズを原寸とする。

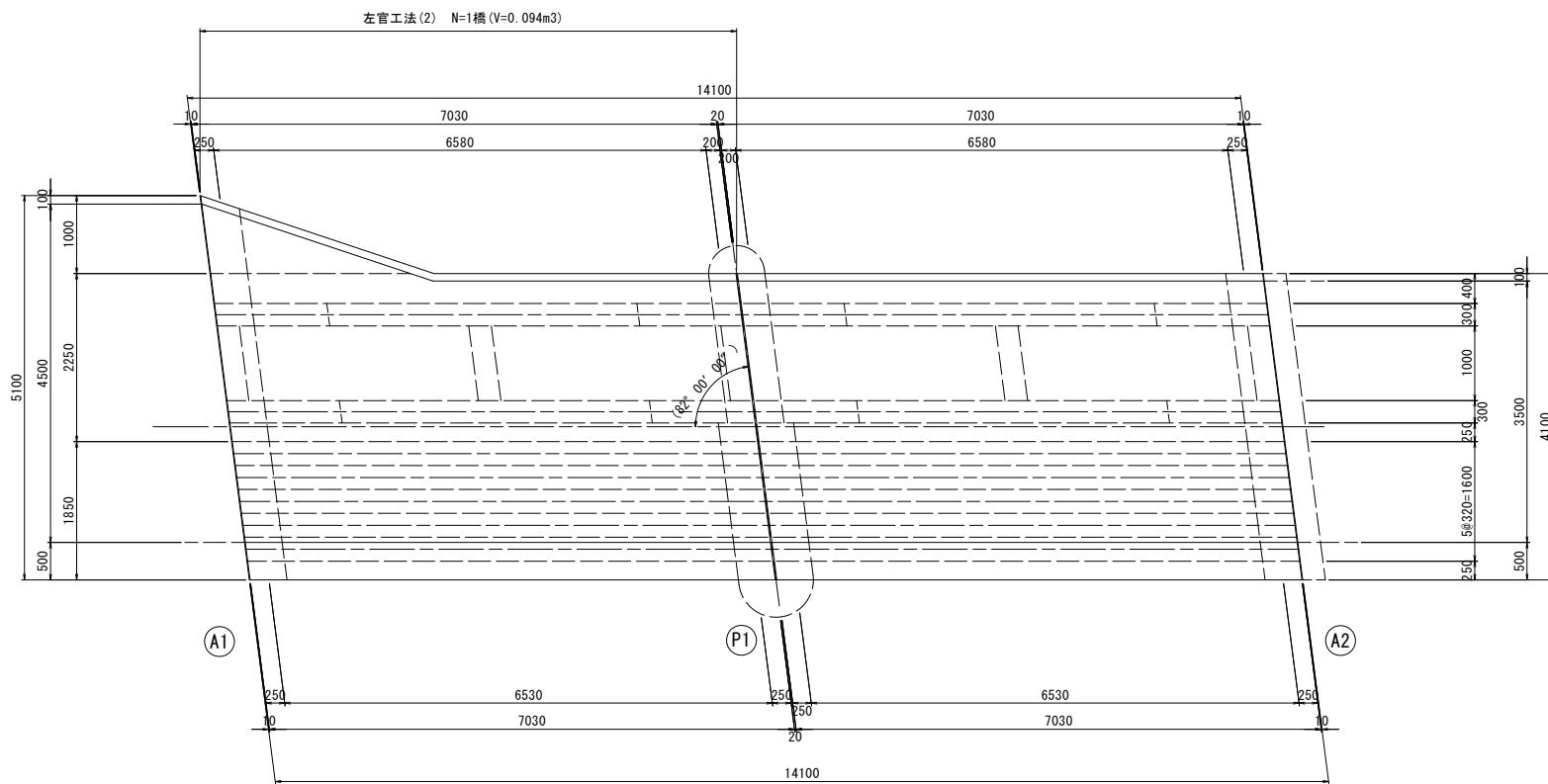
工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	足場参考図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

弥栄橋 橋梁補修一般図

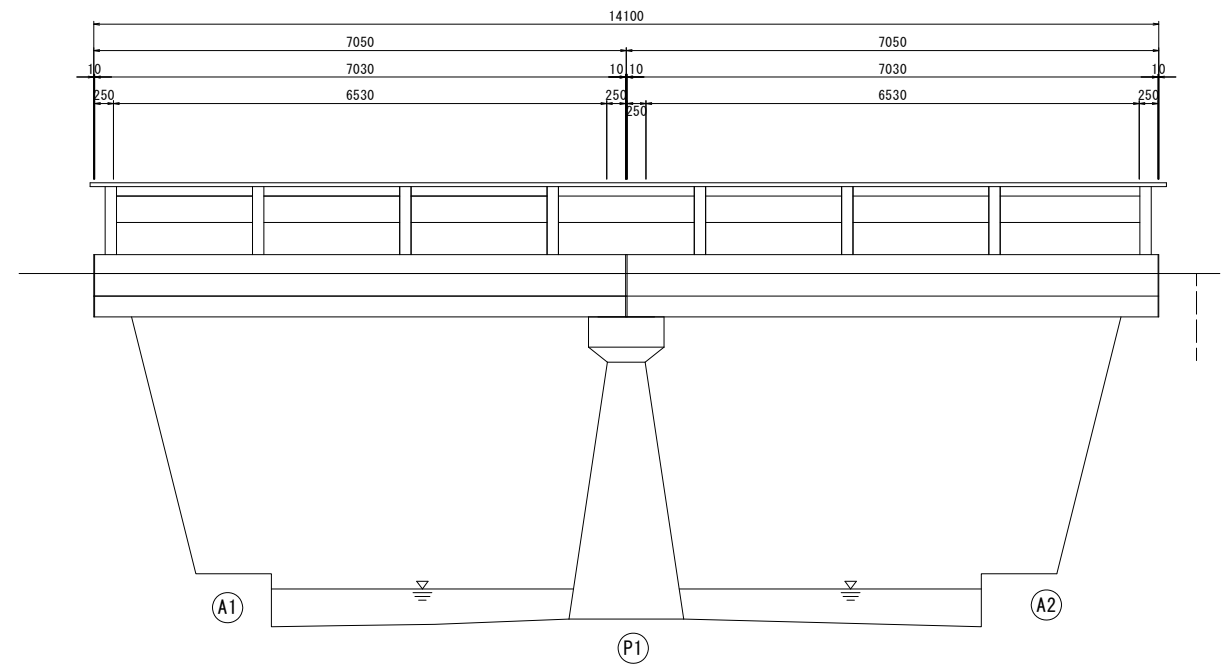
下流側橋梁側面図
S=1:50



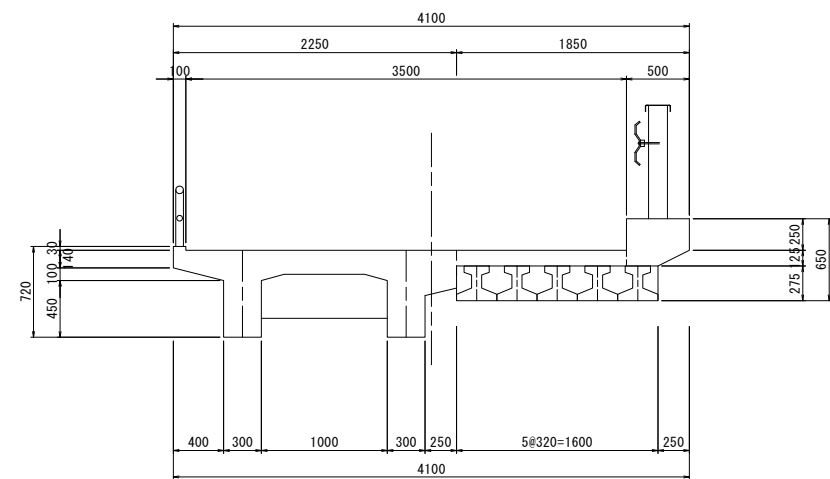
平面図
S=1:50



上流側橋梁側面図
S=1:50



断面図
S=1:30

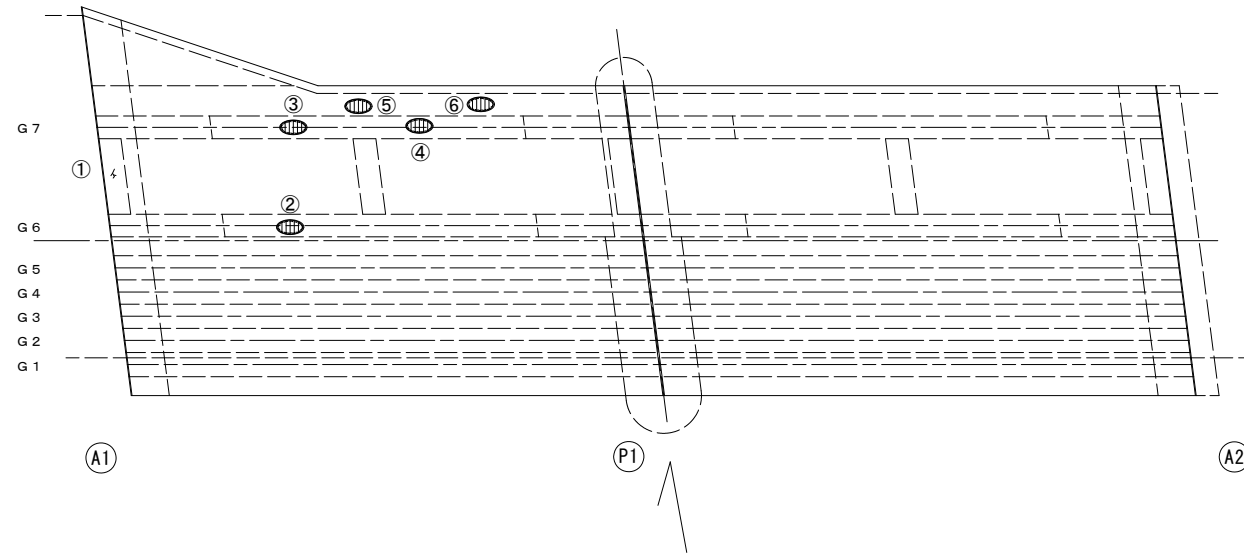


設計条件	
型式	単純PCI桁スラブ橋+単純RCI桁橋
橋長	14.100m
桁長	2#7.030m
支間長	2#6.530m, 2#6.580m
総幅員	4.100m~5.100m
有効幅員	3.500m~4.500m
舗装	コンクリート舗装(床版)
斜角	左 82° 00' 00"

弥栄橋			
※この図面はA1サイズを原寸とする。			
工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	橋梁補修一般図		
縮尺	図示	図面番号	4 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

弥栄橋 断面修復工詳細図

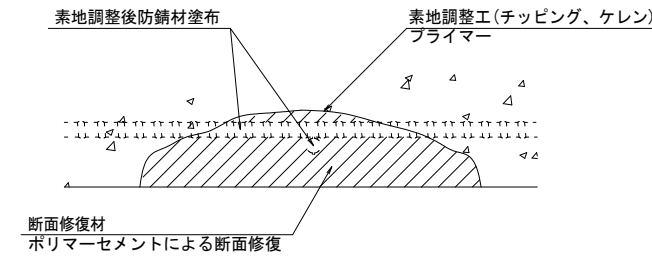
桁 下 面
S=1:50



損傷状況及び形状寸法

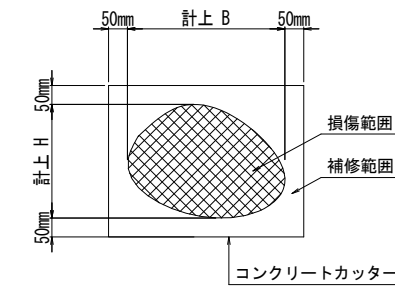
径間位置	箇所番号	主桁番号 下脚工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法
A1-P1	①	G.6・G.7間横桁	桁側面	100	500	100.0	1	ひび割れ	断面修復工
	②	G.6主桁	桁下面	300	1000	30.0	1	剝離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	③	G.7主桁	桁下面	300	2000	50.0	1	剝離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	④	G.7主桁	桁下面	300	1500	30.0	1	剝離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑤	床版	床版下面	200	300	20.0	1	剝離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑥	床版	床版下面	300	600	20.0	1	剝離・欠損・鉄筋露出	断面修復工

断面修復工 S=Free



工 種	規 格	数 量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	2.44 m2	
プライマー		2.44 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	0.11 m2	ロス 1.18含む

断面修復範囲図



* B, Hは上下部補修図を参照

凡 例	
	ひび割れ
	遊離石灰・さび汁
	浮き・剝離・剥落・欠損
	漏水
	鉄筋露出
	豆板・空洞
	その他
	舗装ひび割れ

(注記)

- 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
- 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
- 脆弱部は全て撤去する事。
- はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

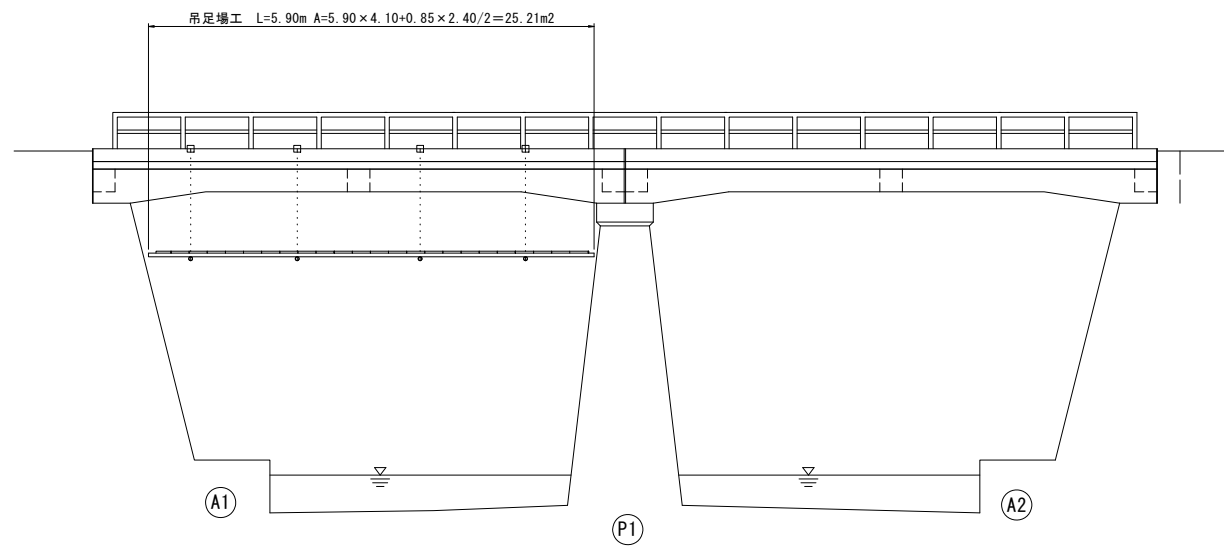
弥栄橋

※この図面はA1サイズを原寸とする。

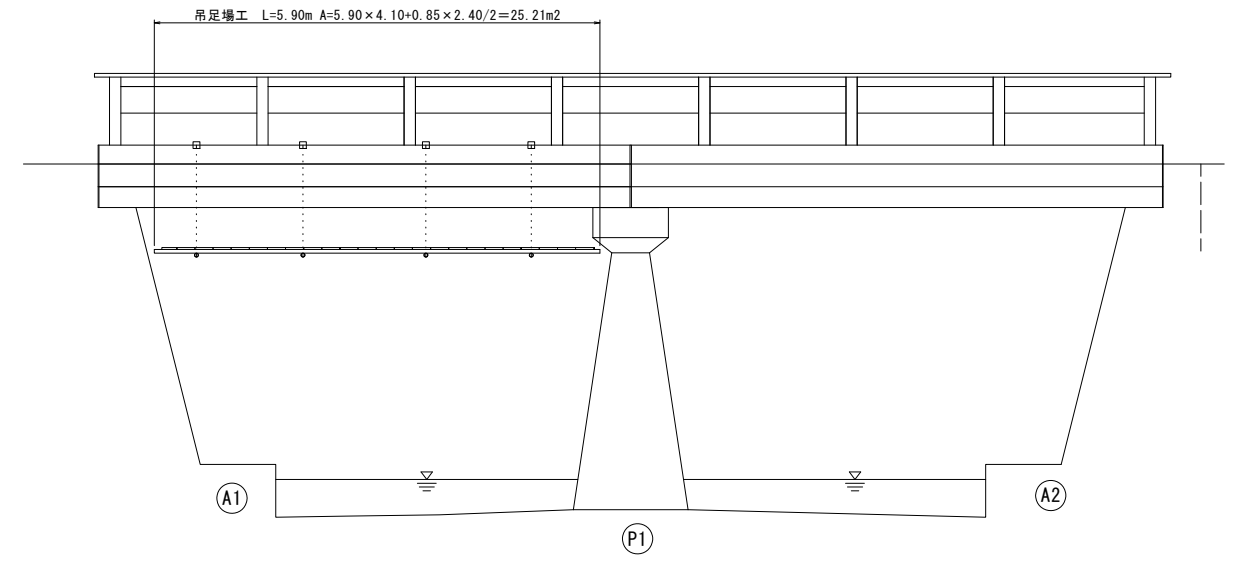
工 事 名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	5 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

弥栄橋 足場参考図

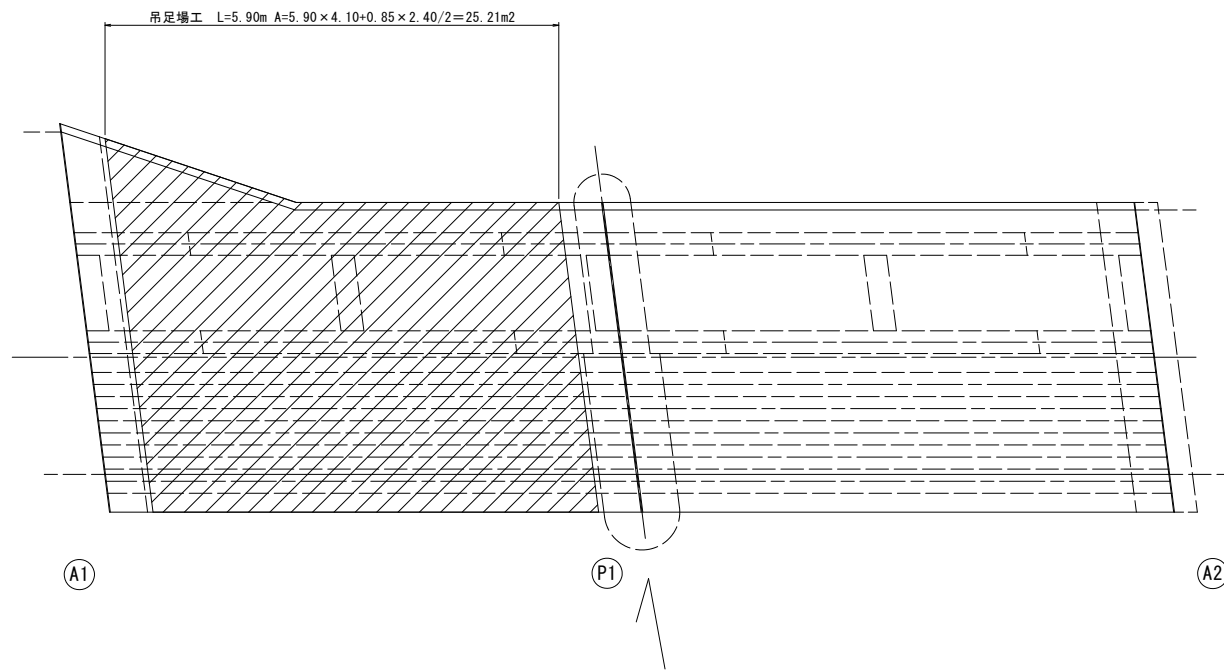
下流側橋梁側面図
S=1:50



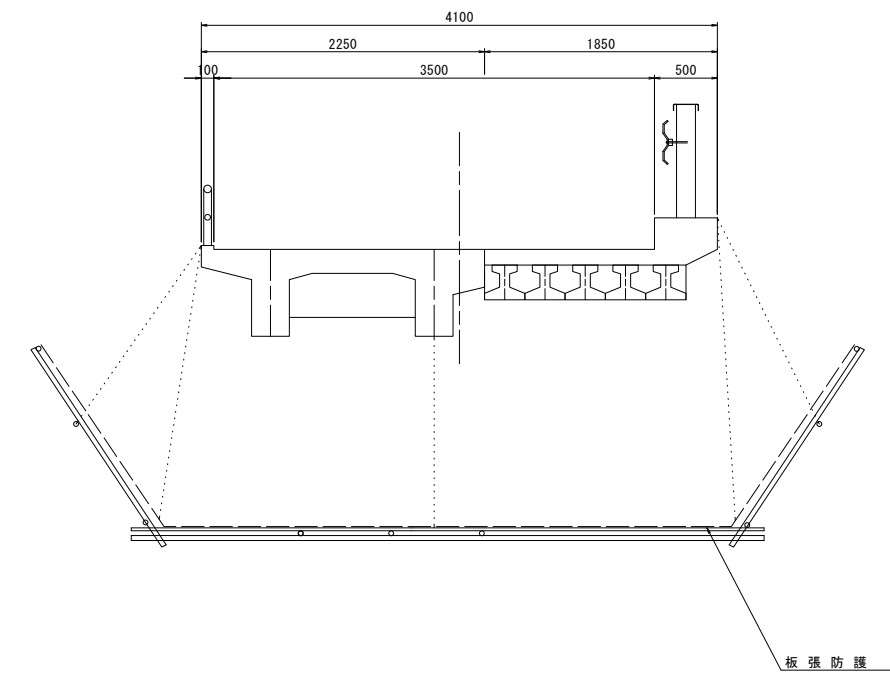
上流側橋梁側面図
S=1:50



平面図
S=1:50



断面図
S=1:30



弥栄橋
※この図面はA1サイズを原寸とする。

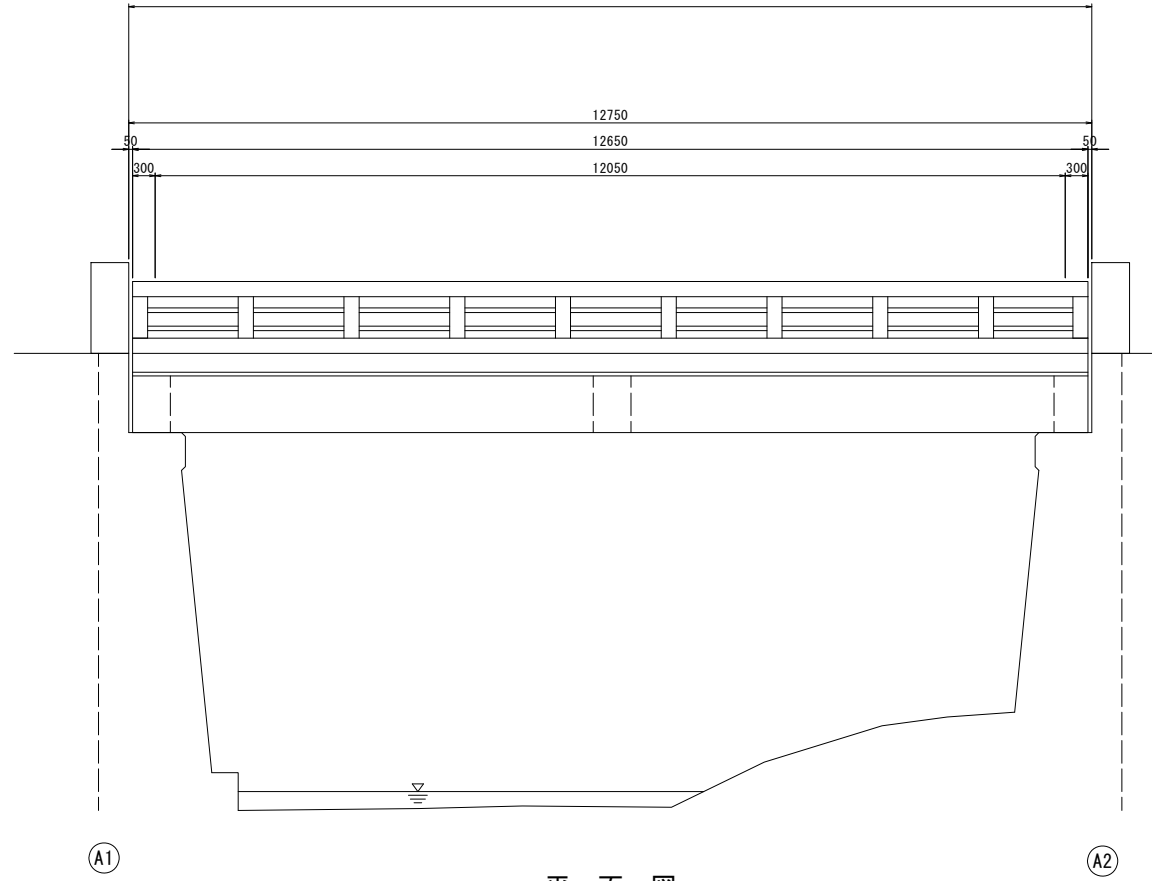
工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	足場参考図		
縮尺	図示	図面番号	6 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

大河内橋 橋梁補修一般図

側面図

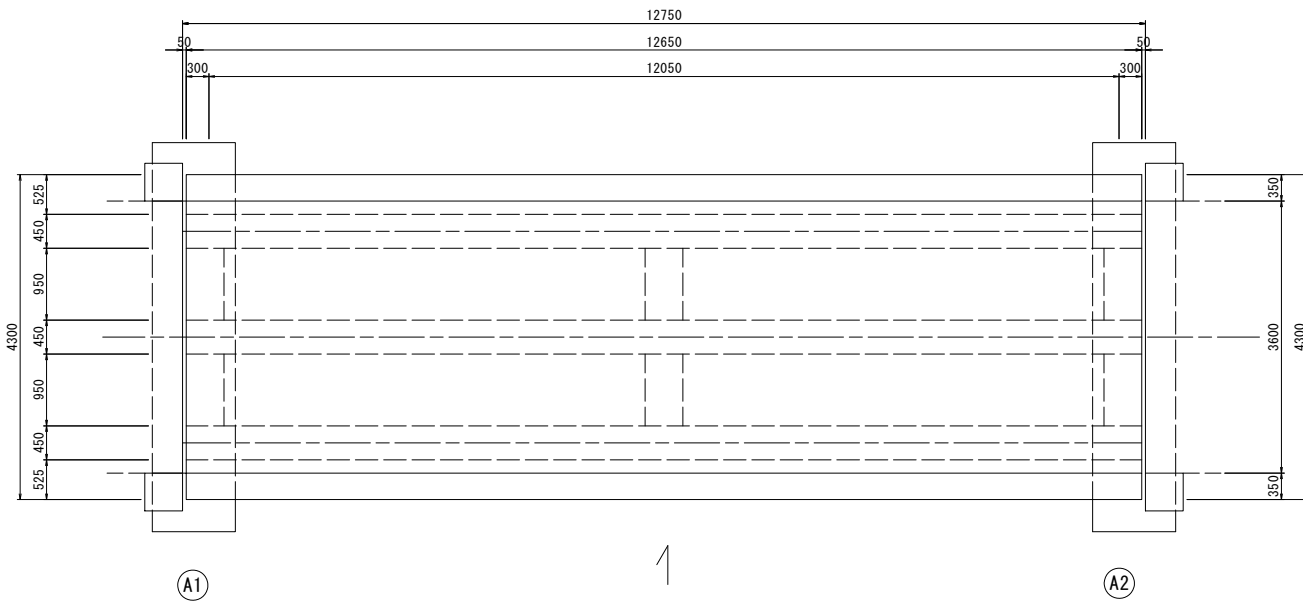
S=1:50

左官工法(3) N=1橋 (V=0.454m3)



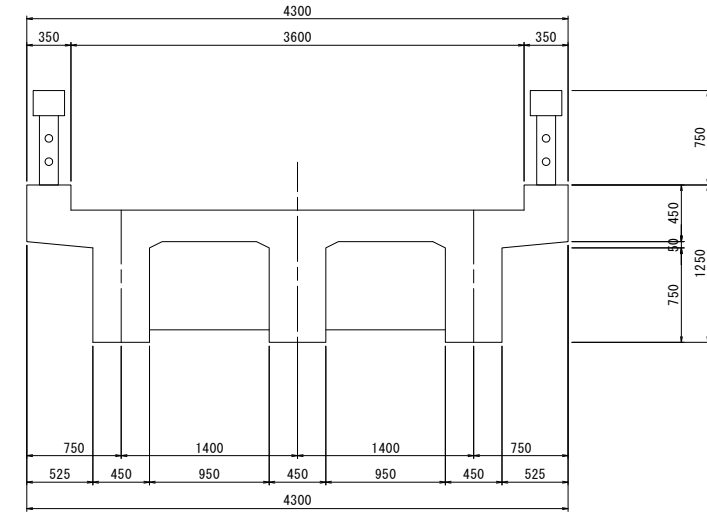
平面図

S=1:50



断面図

S=1:30



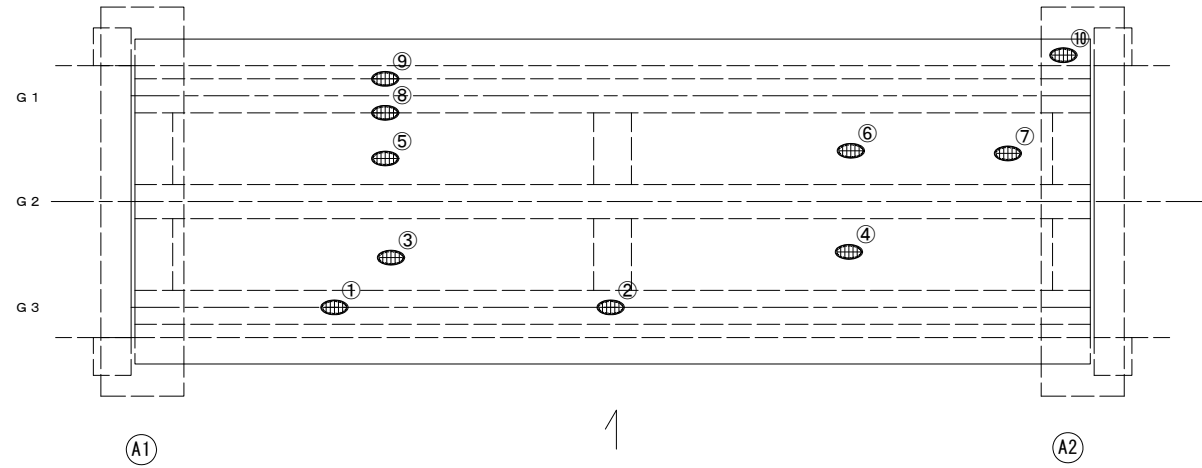
設計条件	
型式	単純RC桁橋
橋長	12.750m
桁長	12.650m
支間長	12.050m
総幅員	4.300m
有効幅員	3.600m
舗装	コンクリート舗装(床版)
斜角	90° 00' 00"

大河内橋
※この図面はA1サイズを原寸とする。

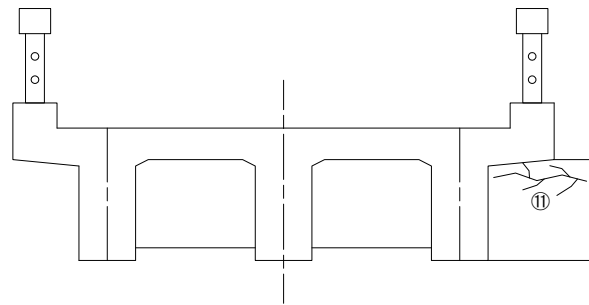
工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	橋梁補修一般図		
縮尺	図示	図面番号	7 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

大河内橋 断面修復工詳細図

桁下面
S=1:50



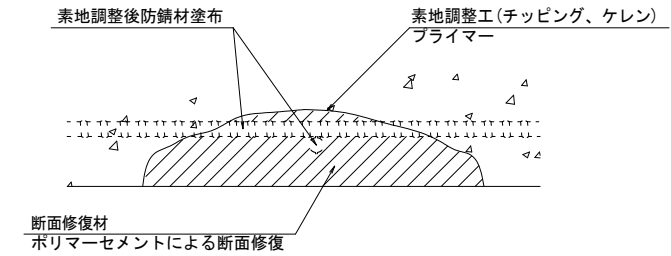
A 2 橋台断面図
S=1:30



損傷状況及び形状寸法

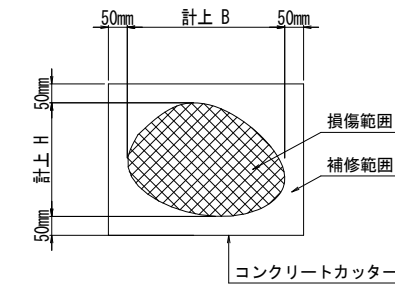
径間位置	箇所番号	主桁番号 下部工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法
A1-A2	①	G 3 主桁	桁下面	450	2000	70.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	②	G 3 主桁	桁下面	150	400	40.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	③	G 2・G 3 主桁間	桁間	750	4000	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	④	G 2・G 3 主桁間	桁間	750	4000	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑤	G 1・G 2 主桁間	桁間	750	3000	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑥	G 1・G 2 主桁間	桁間	750	3000	20.0	1	欠損	断面修復工
	⑦	G 1・G 2 主桁間	桁間	100	250	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑧	G 1 主桁	桁側面	750	2500	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑨	G 1 主桁	桁側面	200	1500	70.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑩	床版	床版下面	100	200	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑪	A 2 橋台	上流側前面	20	1500	100.0	1	ひび割れ	断面修復工

断面修復工 S=Free



工種	規格	数量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	16.56 m2	
プライマー		16.56 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	0.54 m2	ロス 1.18含む

断面修復範囲図



* B, Hは上下部補修図を参照

凡例	
→	ひび割れ
○	遊離石灰・さび汁
○	浮き・剥離・剥落・欠損
○	漏水
○	鉄筋露出
○	豆板・空洞
○	その他
○	舗装ひび割れ

(注記)

- 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
- 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
- 脆弱部は全て撤去する事。
- はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

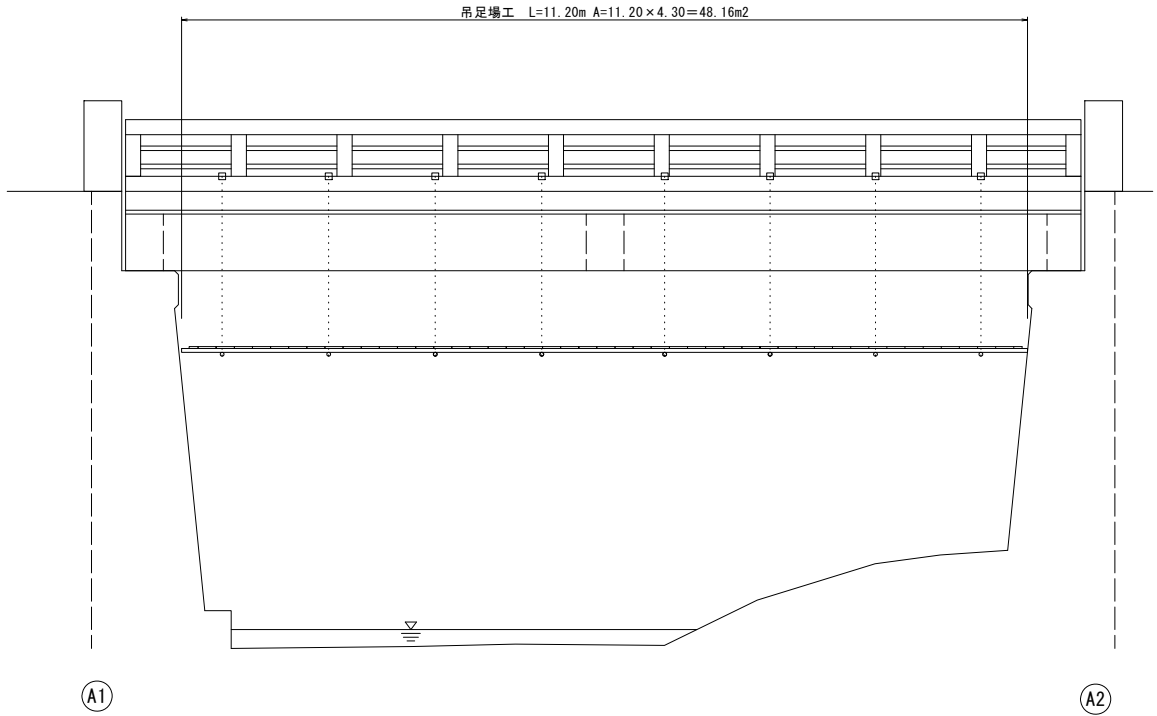
大河内橋

※この図面はA1サイズを原寸とする。

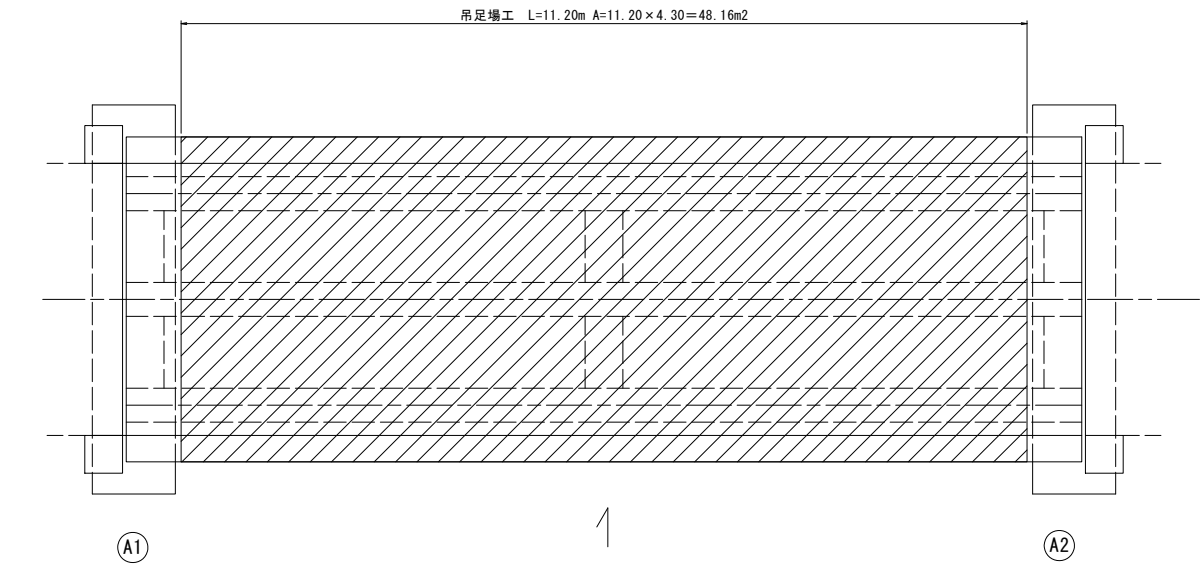
工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	8 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

大河内橋 足場参考図

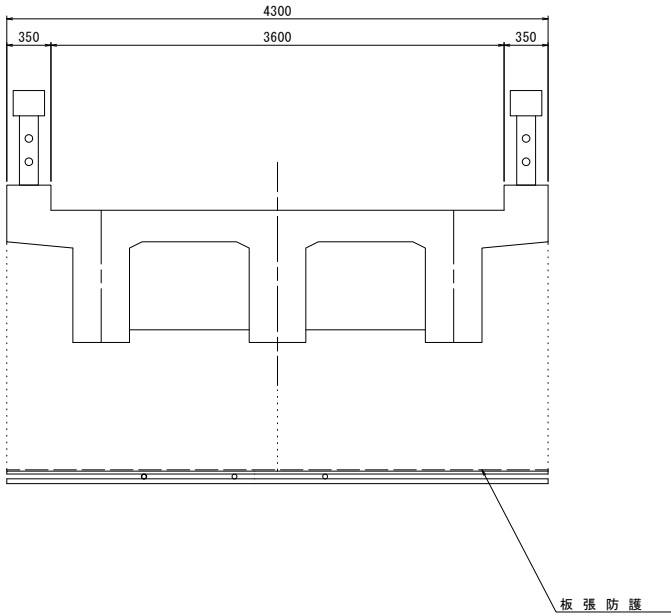
側面図
S=1:50



平面図
S=1:50



断面図
S=1:30

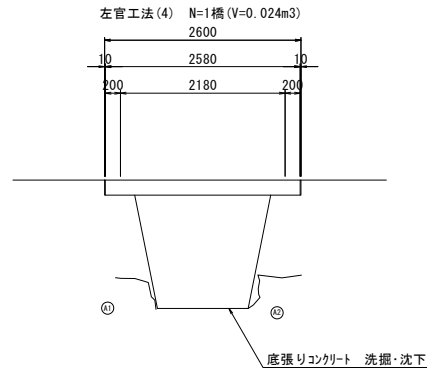


大河内橋
※この図面はA1サイズを原寸とする。

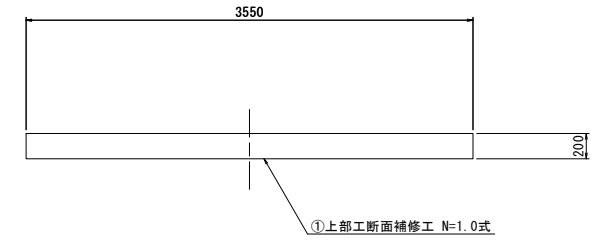
工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	足場参考図		
縮尺	図示	図面番号	9 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

122-1号橋 橋梁補修一般図

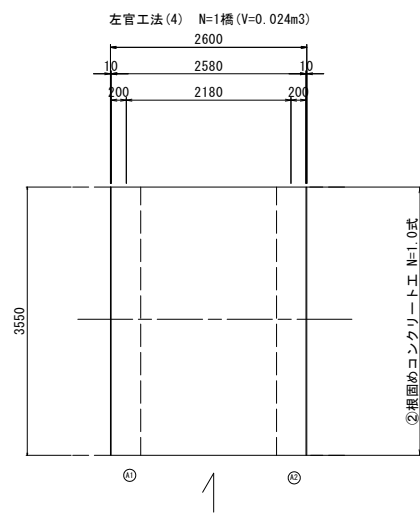
側面図
S=1:50



断面図
S=1:30



平面図
S=1:50



設計条件	
型式	単純RC床版橋
橋長	2.600m
桁長	2.580m
支間長	2.180m
総幅員	5.250m
有効幅員	5.250m
舗装	コンクリート舗装(床版)
斜角	90° 00' 00"

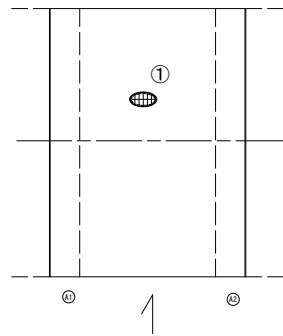
122-1号橋
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	橋梁補修一般図		
縮尺	図示	図面番号	10/36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

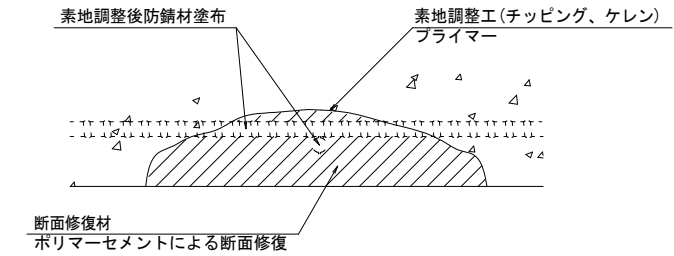
122-1号橋 断面修復工詳細図

床版下面

S=1:50

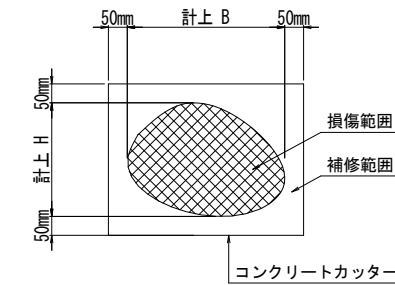


断面修復工 S=Free



工種	規格	数量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	0.81 m2	
プライマー		0.81 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	0.03 m2	ロス 1.18含む

断面修復範囲図



* B, Hは上下部補修図を参照

損傷状況及び形状寸法

径間位置	箇所番号	主桁番号 下部工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法
A1-A2	①		床版 床版下面	800	800	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工

凡 例	
→→	ひび割れ
○	遊離石灰・さび汁
○	浮き・剥離・剥落・欠損
○	漏水
⊕	鉄筋露出
●	豆板・空洞
○	その他
⊗	舗装ひび割れ

(注記)

- 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
- 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
- 脆弱部は全て撤去する事。
- はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

122-1号橋

※この図面はA1サイズを原寸とする。

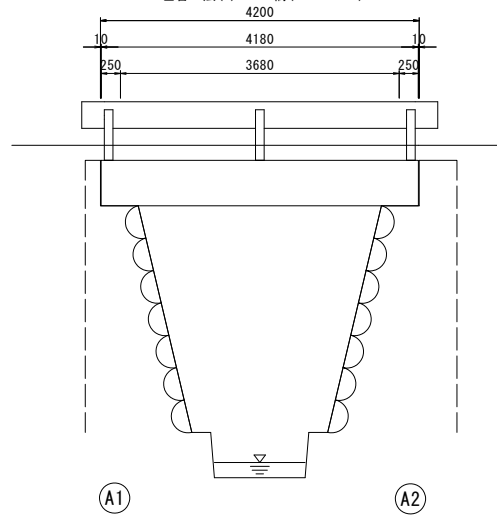
工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	11/36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

4002-1号橋 橋梁補修一般図

側面図

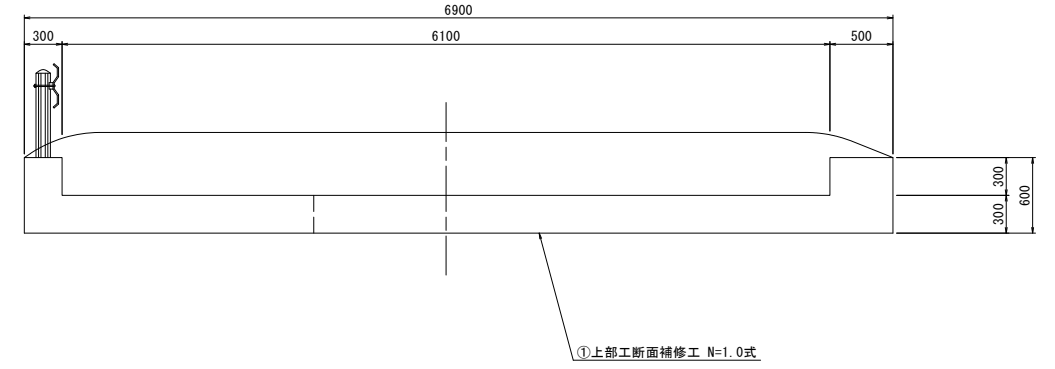
S=1:50

左官工法(5) N=1橋 (V=0.130m3)



断面図

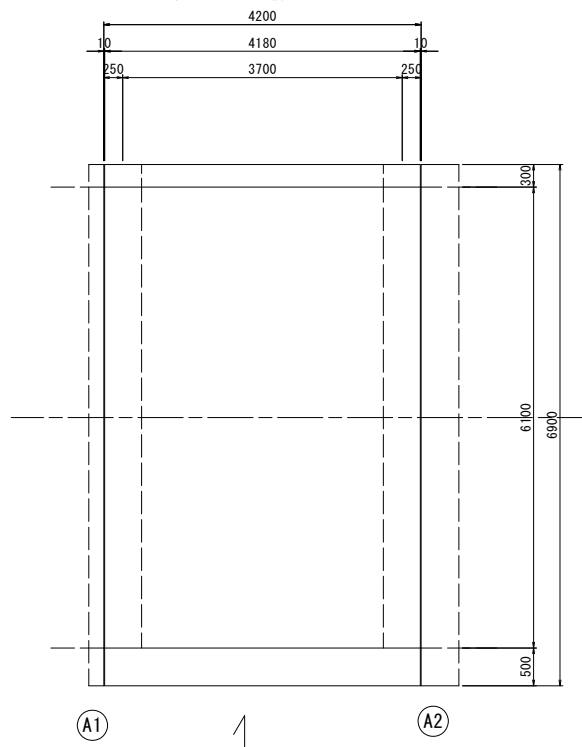
S=1:30



平面図

S=1:50

左官工法(5) N=1橋 (V=0.130m3)



設計条件	
型式	単純RC床版橋
橋長	4.200m
桁長	4.180m
支間長	3.680m
総幅員	6.900m
有効幅員	6.100m
舗装	アスファルト舗装
斜角	90° 00' 00"

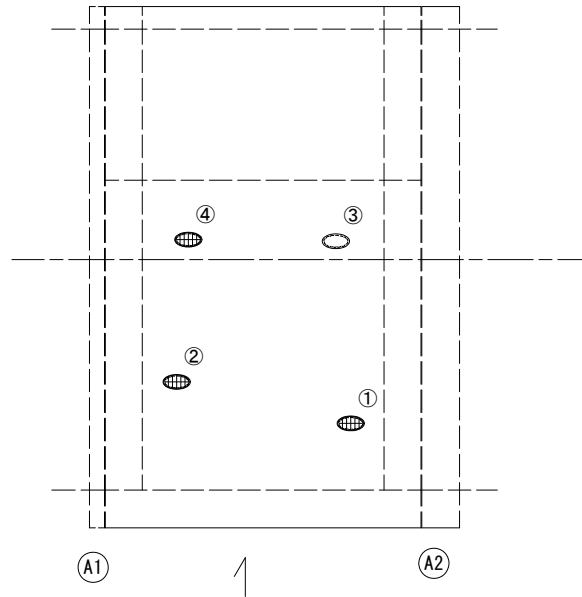
4002-1号橋
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内
図面の種類	橋梁補修一般図
縮尺	図示 図面番号 12/36
事業所名	津市建設部津南工事事務所

4022-1号橋 断面修復工詳細図

床版下面

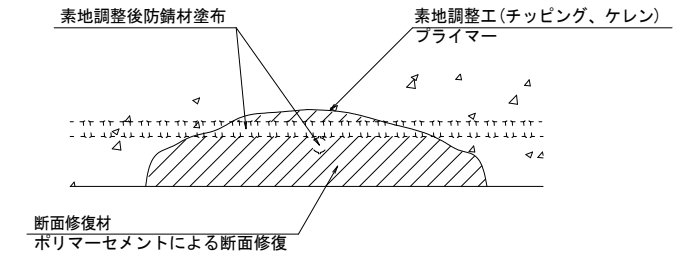
S=1:50



損傷状況及び形状寸法

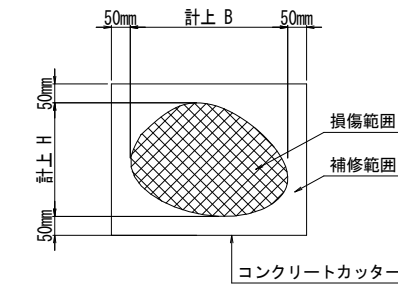
径間位置	箇所番号	主桁番号 下部工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法
A1-A2	①		床版 床版下面	200	500	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	②		床版 床版下面	1200	1500	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	③		床版 床版下面	300	300	10.0	1	剥離	断面修復工
	④		床版 床版下面	1200	1500	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工

断面修復工 S=Free



工種	規格	数量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	4.50 m2	
プライマー		4.50 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	0.15 m2	ロス 1.18含む

断面修復範囲図



* B, Hは上下部補修図を参照

凡 例	
→→	ひび割れ
○	遊離石灰・さび汁
○	浮き・剥離・剥落・欠損
○	漏水
⊕	鉄筋露出
●	豆板・空洞
○	その他
⊗	舗装ひび割れ

(注記)

- 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
- 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
- 脆弱部は全て撤去する事。
- はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

4022-1号橋

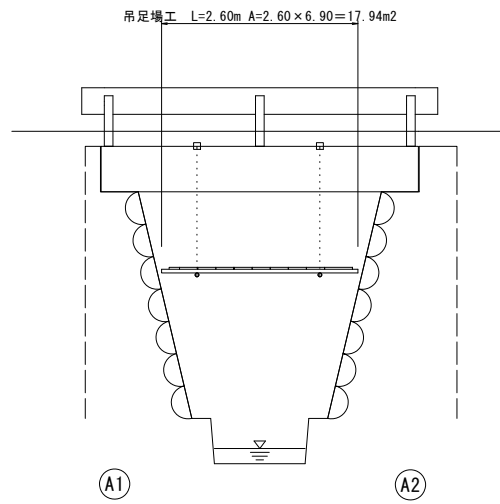
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	13 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

4002-1号橋 足場参考図

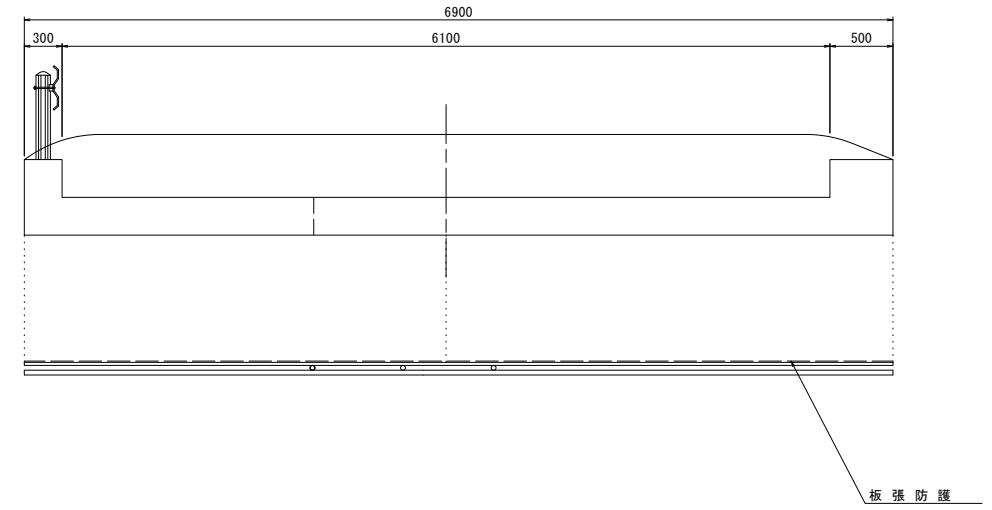
側面図

S=1:50



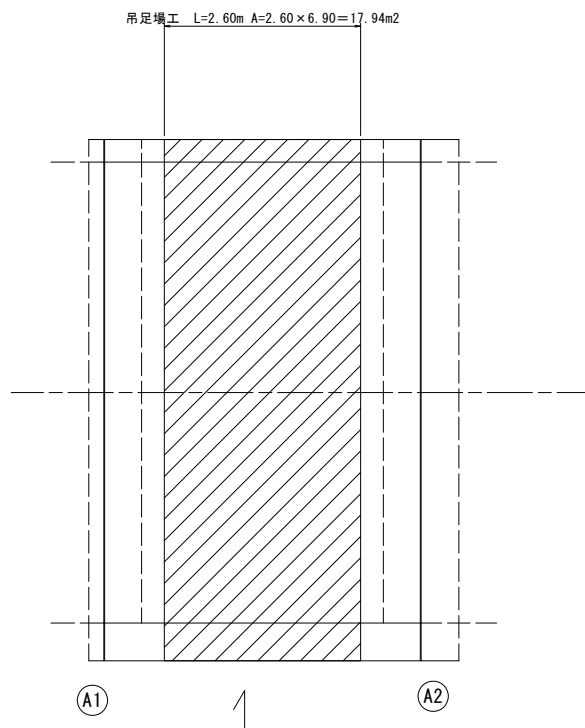
断面図

S=1:30



平面図

S=1:50



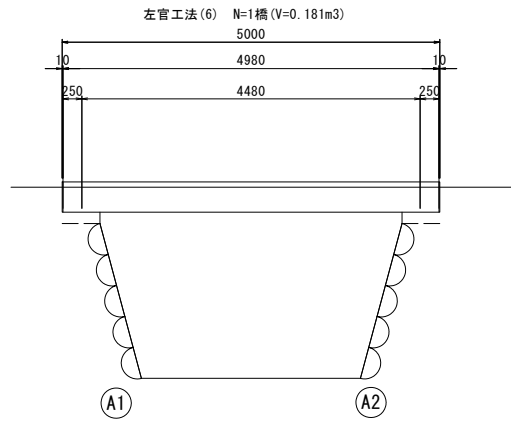
4002-1号橋

※この図面はA1サイズを原寸とする。

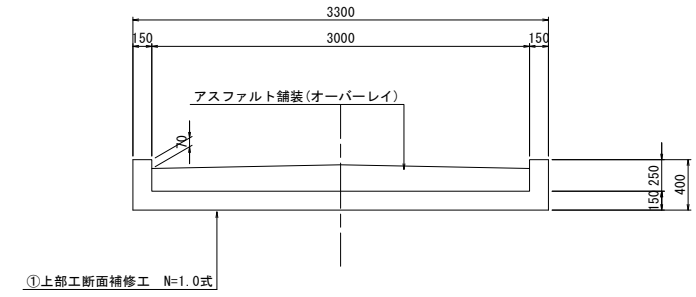
工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	足場参考図		
縮尺	図示	図面番号	14 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

源内橋 橋梁補修一般図

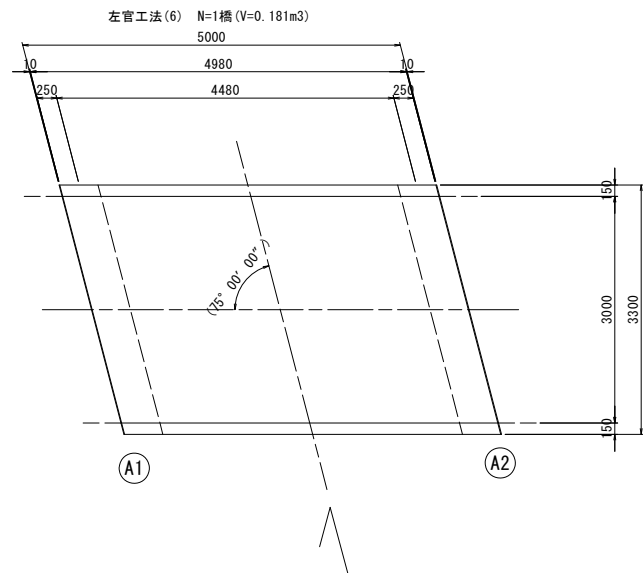
側面図
S=1:50



断面図
S=1:30



平面図
S=1:50



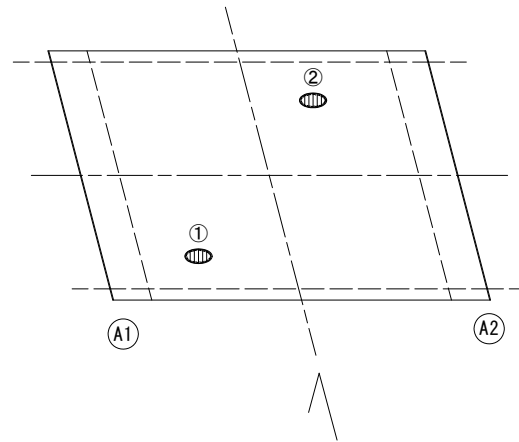
設計条件	
型式	単純RC床版橋
橋長	5.000m
桁長	4.980m
支間長	4.480m
総幅員	3.300m
有効幅員	3.000m
舗装	アスファルト舗装
斜角	左 75° 00' 00"

源内橋
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	橋梁補修一般図		
縮尺	図示	図面番号	15 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

源内橋 断面修復工詳細図

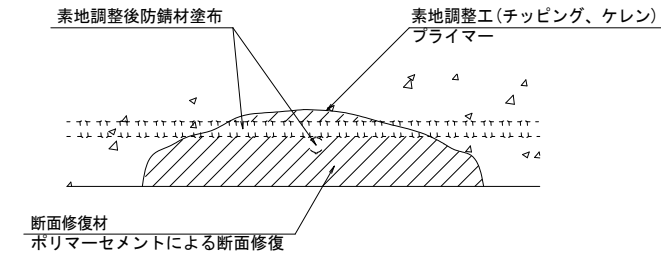
床版下面
S=1:50



損傷状況及び形状寸法

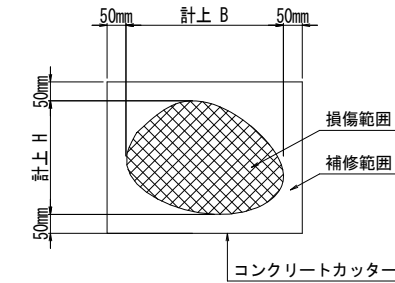
径間位置	箇所番号	主桁番号 下部工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法
A1-A2	①	床版	床版下面	2000	4000	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	②	床版	床版下面	400	800	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工

断面修復工 S=Free



工種	規格	数量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	9.06 m2	
プライマー		9.06 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	0.21 m2	ロス 1.18含む

断面修復範囲図



* B, Hは上下部補修図を参照

凡例	
→	ひび割れ
○	遊離石灰・さび汁
○	浮き・剥離・剥落・欠損
○	漏水
○	鉄筋露出
○	豆板・空洞
○	その他
○	舗装ひび割れ

(注記)

- 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
- 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
- 脆弱部は全て撤去する事。
- はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

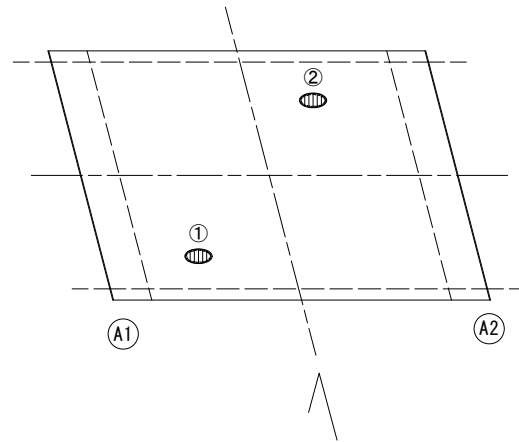
源内橋

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	16 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

源内橋 断面修復工詳細図

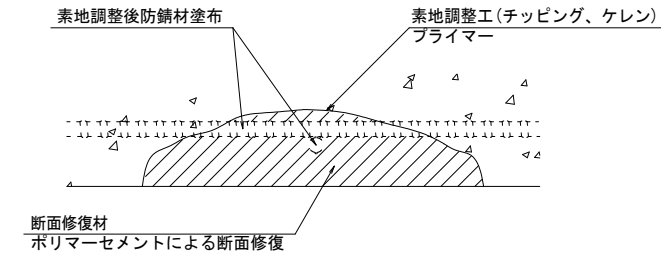
床版下面
S=1:50



損傷状況及び形状寸法

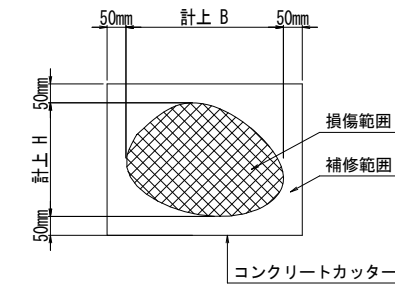
径間位置	箇所番号	主桁番号 下部工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法
A1-A2	①	床版	床版下面	2000	4000	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	②	床版	床版下面	400	800	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工

断面修復工 S=Free



工種	規格	数量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	9.06 m2	
プライマー		9.06 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	0.21 m2	ロス 1.18含む

断面修復範囲図



* B, Hは上下部補修図を参照

凡例	
→	ひび割れ
○	遊離石灰・さび汁
○	浮き・剥離・剥落・欠損
○	漏水
○	鉄筋露出
○	豆板・空洞
○	その他
○	舗装ひび割れ

(注記)

- 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
- 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
- 脆弱部は全て撤去する事。
- はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

源内橋

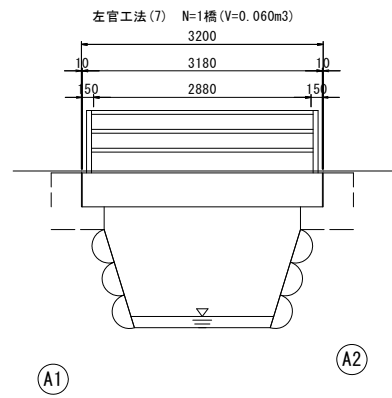
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	17/36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

116-1号橋 橋梁補修一般図

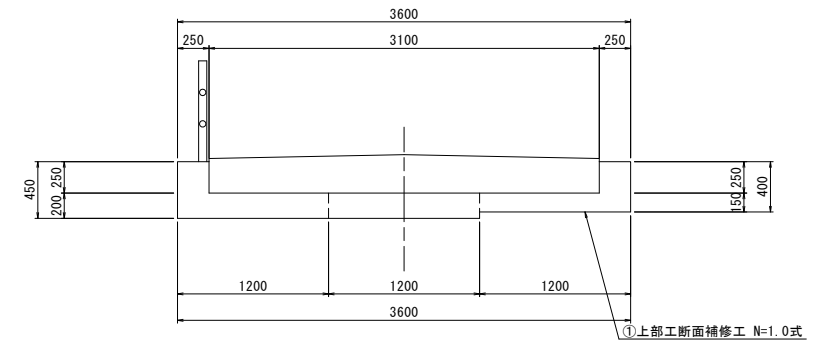
側面図

S=1:50



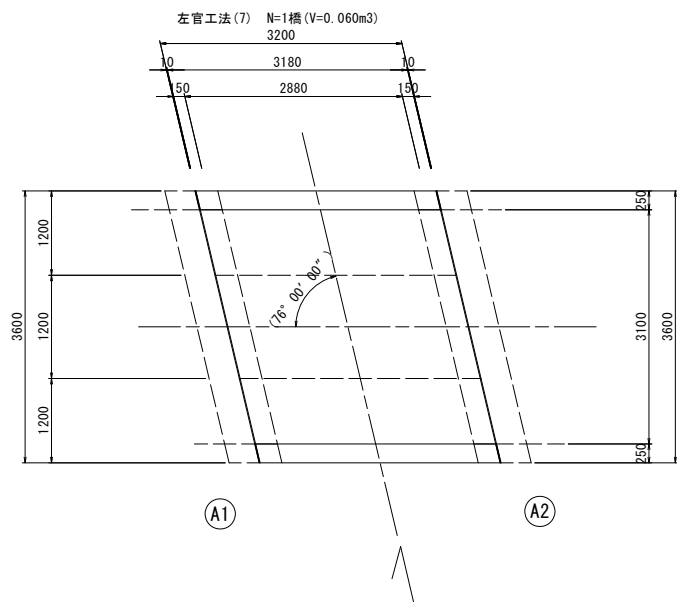
断面図

S=1:30



平面図

S=1:50



設計条件	
型式	単純RC床版橋
橋長	3.200m
桁長	3.180m
支間長	2.880m
総幅員	3.600m
有効幅員	3.100m
舗装	アスファルト舗装
斜角	左 76° 00' 00"

116-1号橋

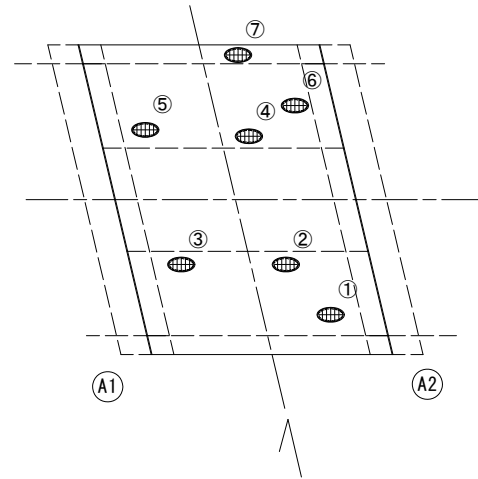
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	橋梁補修一般図		
縮尺	図示	図面番号	18 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

116-1号橋 断面修復工詳細図

床版下面

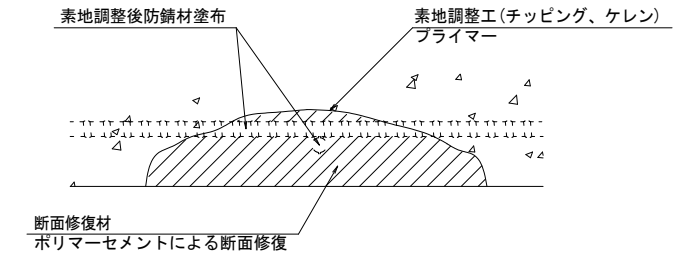
S=1:50



損傷状況及び形状寸法

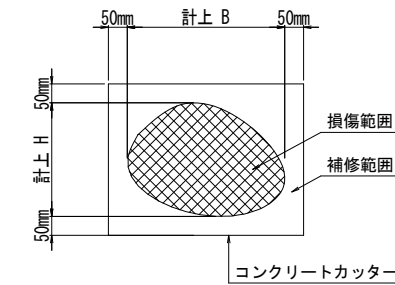
径間位置	箇所番号	主桁番号 下部工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法
A1-A2	①		床版 床版下面	300	400	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	②		床版 床版下面	200	800	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	③		床版 床版下面	150	800	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	④		床版 床版下面	300	800	15.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑤		床版 床版下面	200	600	15.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑥		床版 床版下面	400	600	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑦		床版 床版下面	500	1300	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工

断面修復工 S=Free



工種	規格	数量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	2.46 m2	
プライマー		2.46 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	0.07 m2	ロス 1.18含む

断面修復範囲図



* B, Hは上下部補修図を参照

凡 例	
→	ひび割れ
○	遊離石灰・さび汁
○	浮き・剥離・剥落・欠損
○	漏水
○	鉄筋露出
○	豆板・空洞
○	その他
○	舗装ひび割れ

(注記)

- 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
- 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
- 脆弱部は全て撤去する事。
- はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

116-1号橋

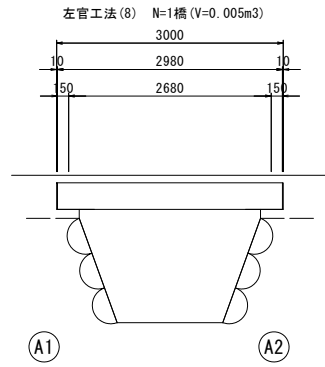
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	19 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

2067-1号橋 橋梁補修一般図

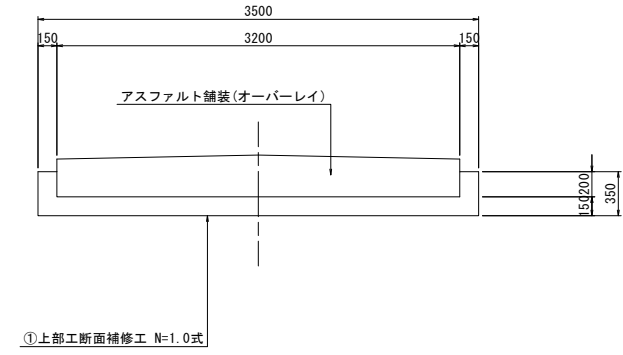
側面図

S=1:50



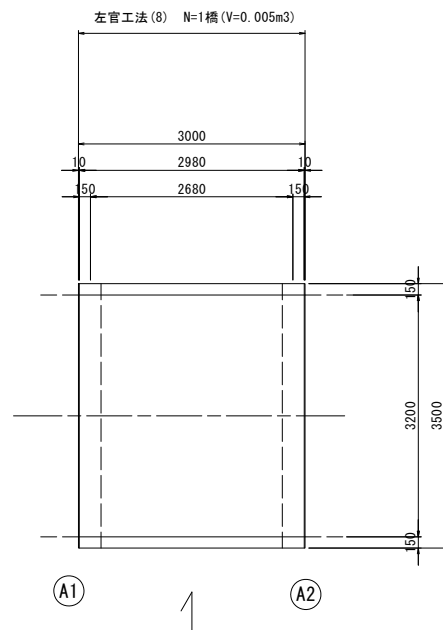
断面図

S=1:30



平面図

S=1:50



設計条件

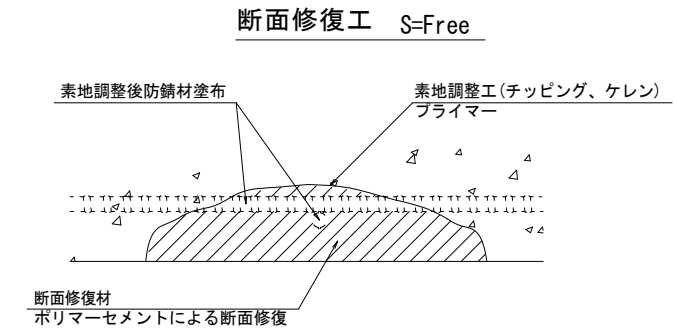
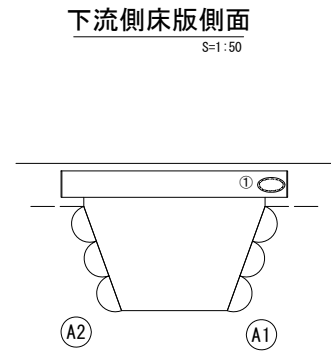
設計条件	
型式	単純RC床版橋
橋長	3.000m
桁長	2.980m
支間長	2.680m
総幅員	3.500m
有効幅員	3.200m
舗装	アスファルト舗装
斜角	90° 00' 00"

2067-1号橋

※この図面はA1サイズを原寸とする。

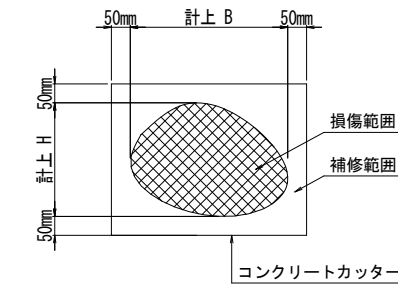
工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	橋梁補修一般図		
縮尺	図示	図面番号	20/36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

2067-1号橋 断面修復工詳細図



工種	規格	数量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	0.10 m2	
プライマー		0.10 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	0.01 m2	1.18m3(ロス 1.18)

断面修復範囲図



* B, Hは上下部補修図を参照

損傷状況及び形状寸法

径間位置	箇所番号	主桁番号 下部工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法
A1-A2	①	床版	下流側床版側面	400	100	50.0	1	欠損	断面修復工

凡 例	
→→	ひび割れ
○	遊離石灰・さび汁
○	浮き・剥離・剥落・欠損
○	漏水
⊖	鉄筋露出
●	豆板・空洞
○	その他
⊕	舗装ひび割れ

(注記)

- 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
- 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
- 脆弱部は全て撤去する事。
- はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

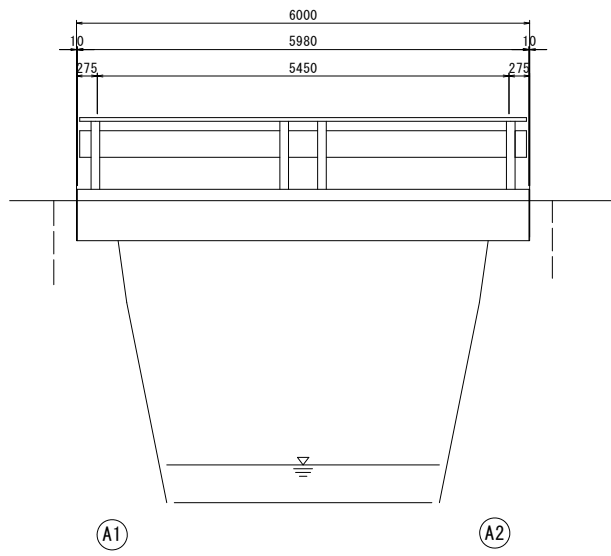
2067-1号橋

※この図面はA1サイズを原寸とする。

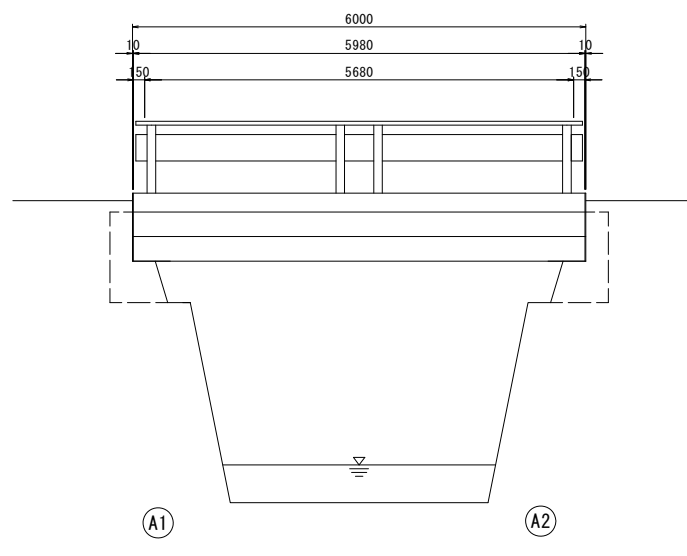
工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	21/36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

大谷橋 橋梁補修一般図

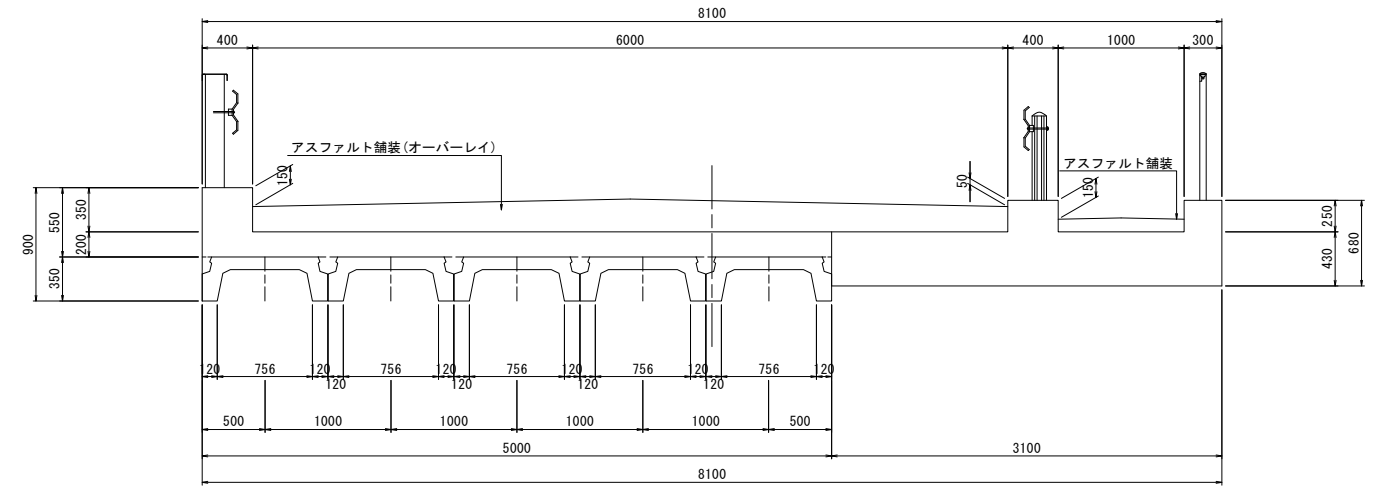
下流側橋梁側面図
S=1:50



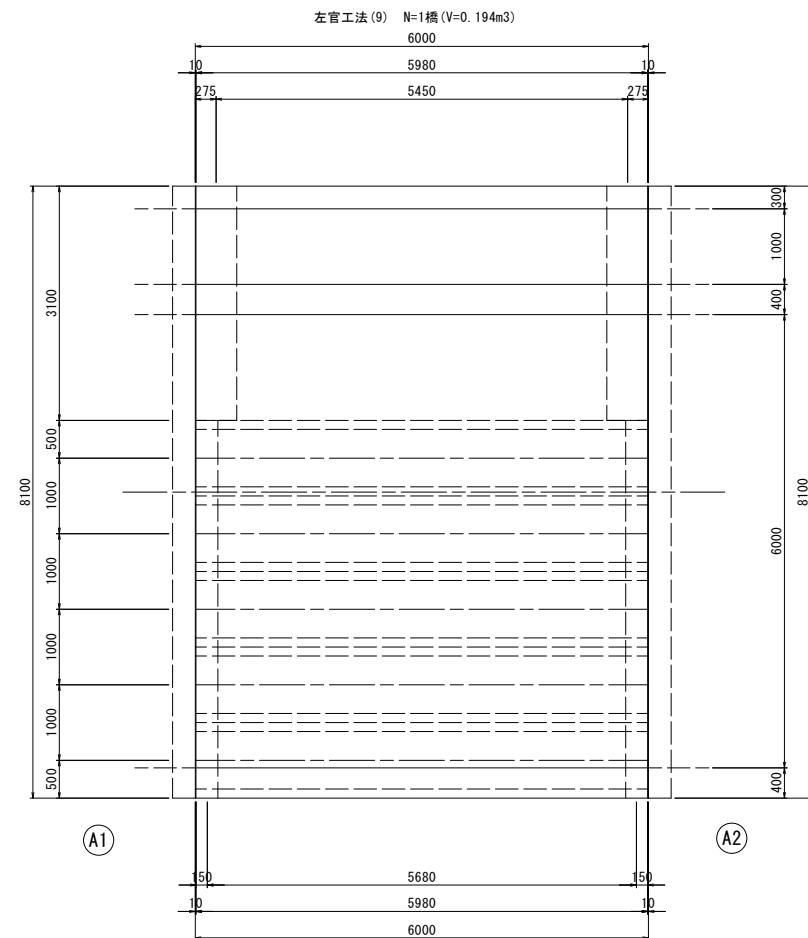
上流側橋梁側面図
S=1:50



断面図
S=1:30



平面図
S=1:50



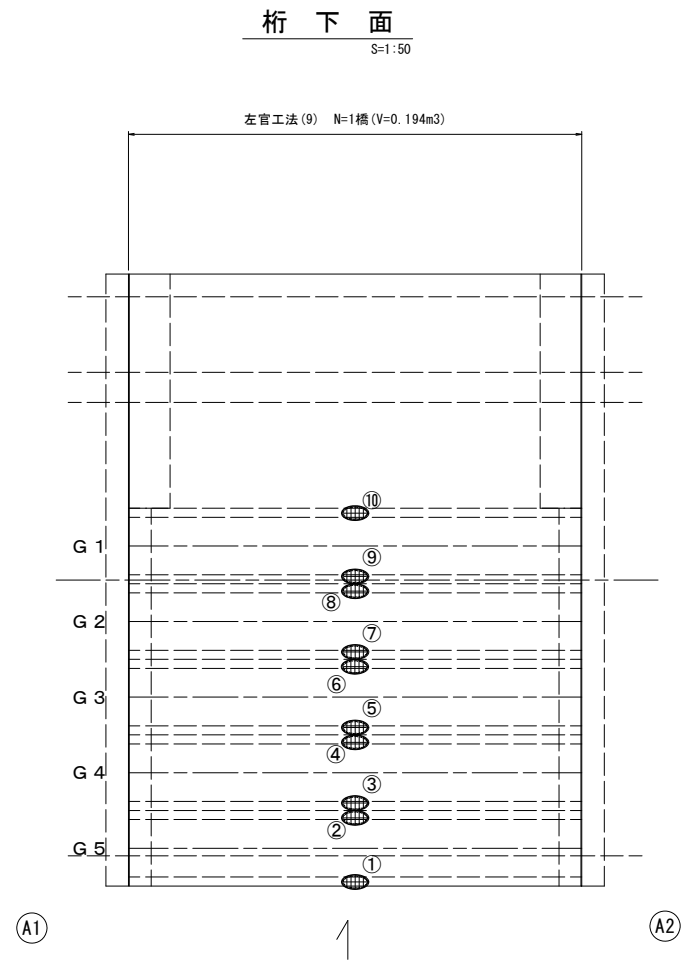
左官工法 (9) N=1橋 (V=0.194m³)

設計条件	
型式	単純RC床版橋+単純CTスラブ桁
橋長	6.000m
桁長	5.980m
支間長	5.680m, 5.450m
総幅員	8.100m
有効幅員	車道6.000m+歩道1.000m
舗装	アスファルト舗装
斜角	90° 00' 00"

大谷橋
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内
図面の種類	橋梁補修一般図
縮尺	図示 図面番号 22/36
事業所名	津市建設部津南工事事務所

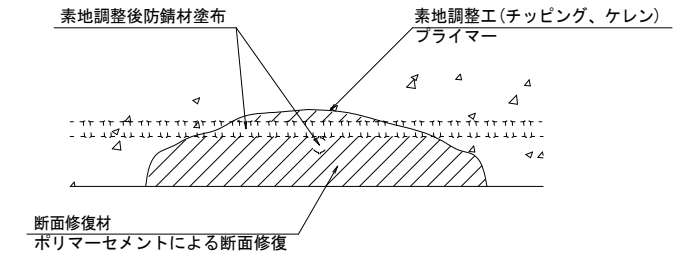
大谷橋 断面修復工詳細図



損傷状況及び形状寸法

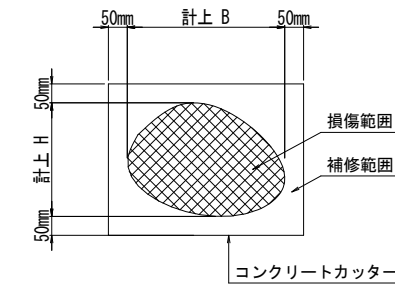
径間位置	箇所番号	主桁番号 下部工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法
A1-A2	①	G5主桁	桁下面	120	4000	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	②	G5主桁	桁下面	120	2000	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	③	G4主桁	桁下面	120	2000	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	④	G4主桁	桁下面	120	4000	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑤	G3主桁	桁下面	120	4000	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑥	G3主桁	桁下面	120	4500	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑦	G2主桁	桁下面	120	4500	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑧	G2主桁	桁下面	120	5500	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑨	G1主桁	桁下面	120	5500	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑩	G1主桁	桁下面	120	3000	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工

断面修復工 S=Free



工種	規格	数量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	8.78 m2	
プライマー		8.78 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	0.23 m2	ロス 1.18含む

断面修復範囲図



* B, Hは上下部補修図を参照

凡 例	
→	ひび割れ
○	遊離石灰・さび汁
○	浮き・剥離・剥落・欠損
○	漏水
○	鉄筋露出
○	豆板・空洞
○	その他
○	舗装ひび割れ

(注記)

- 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
- 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
- 脆弱部は全て撤去する事。
- はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

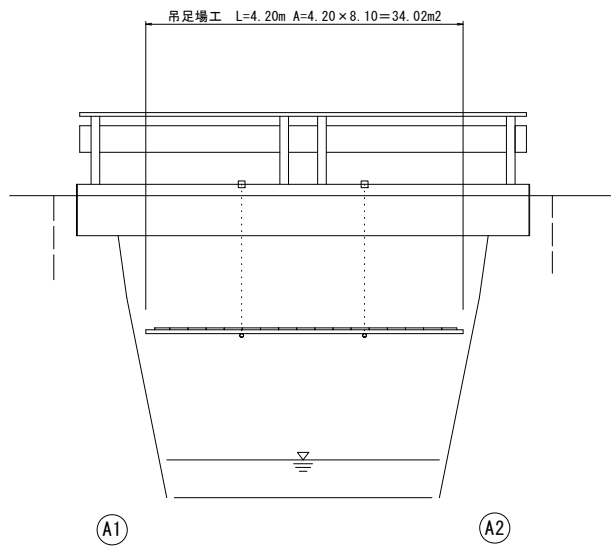
大谷橋

※この図面はA1サイズを原寸とする。

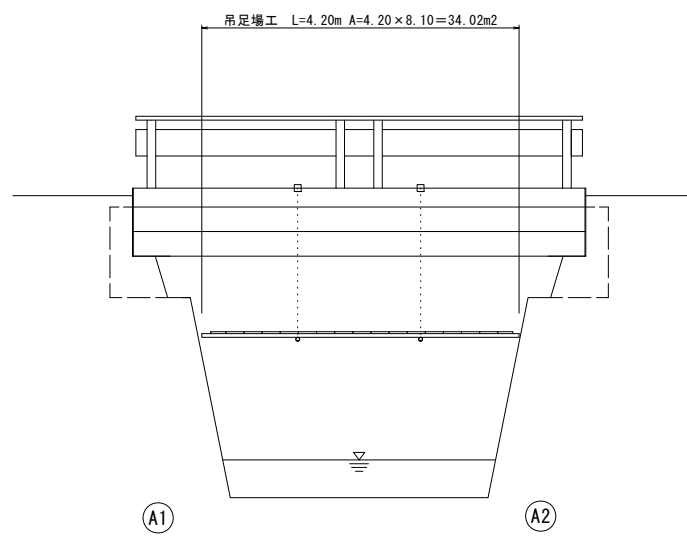
工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	23 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

大谷橋 足場参考図

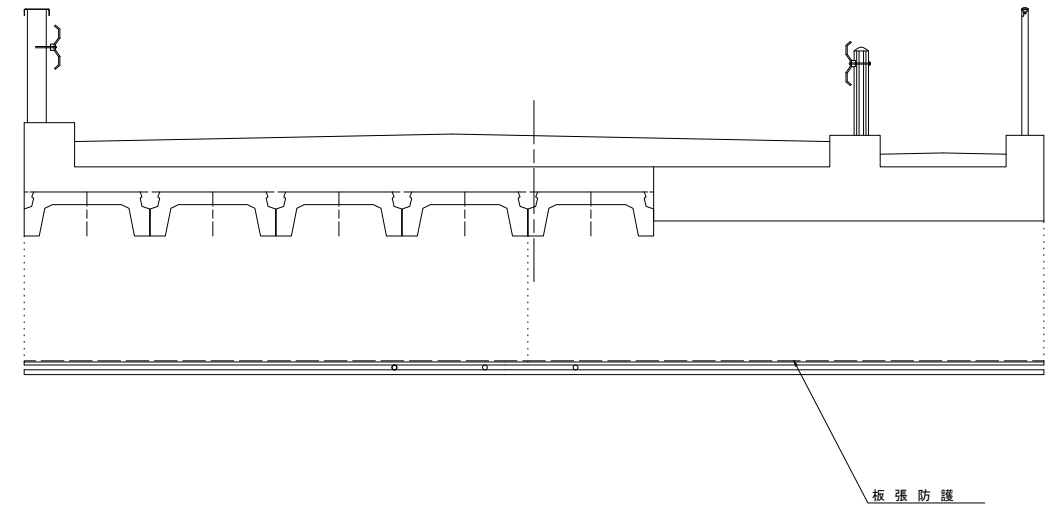
下流側橋梁側面図
S=1:50



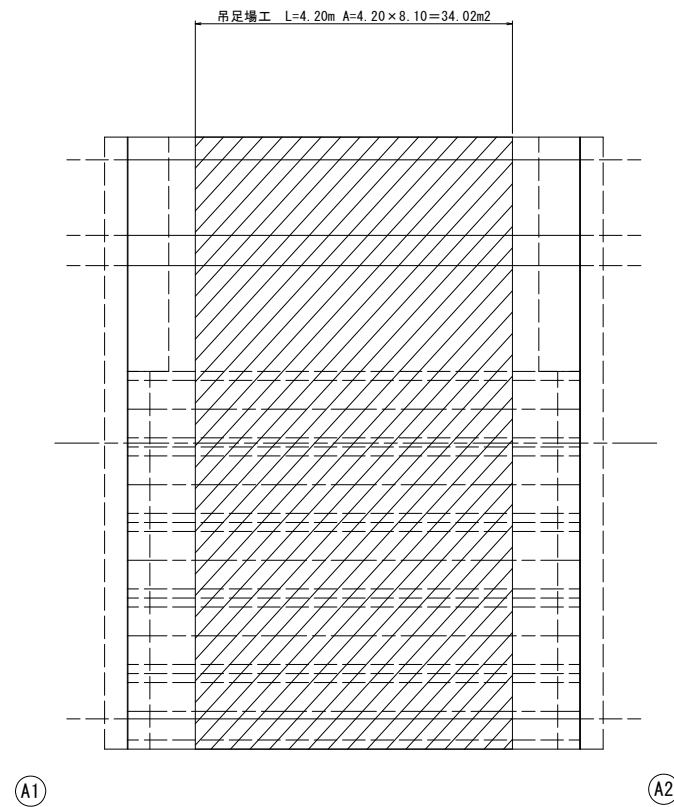
上流側橋梁側面図
S=1:50



断面図
S=1:30



平面図
S=1:50



1

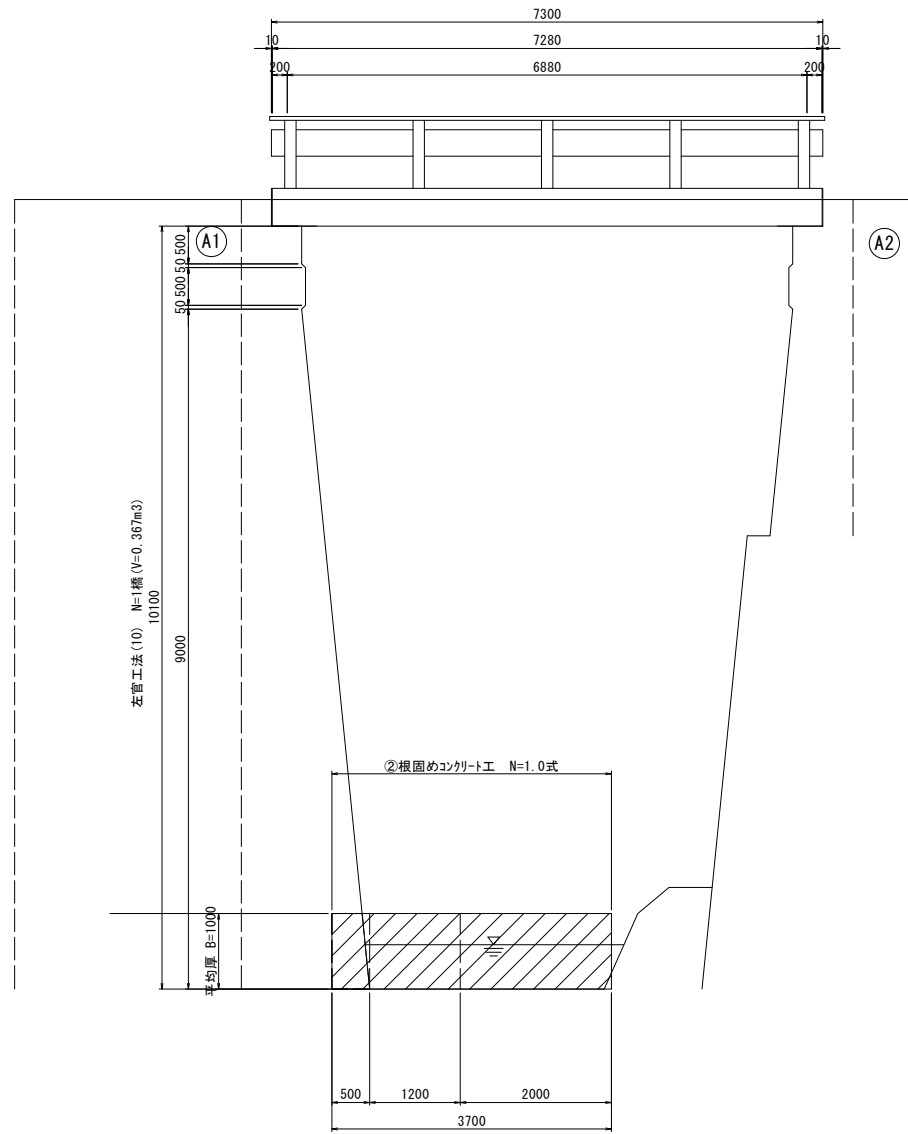
大谷橋
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	足場参考図		
縮尺	図示	図面番号	24 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

深谷橋 橋梁補修一般図

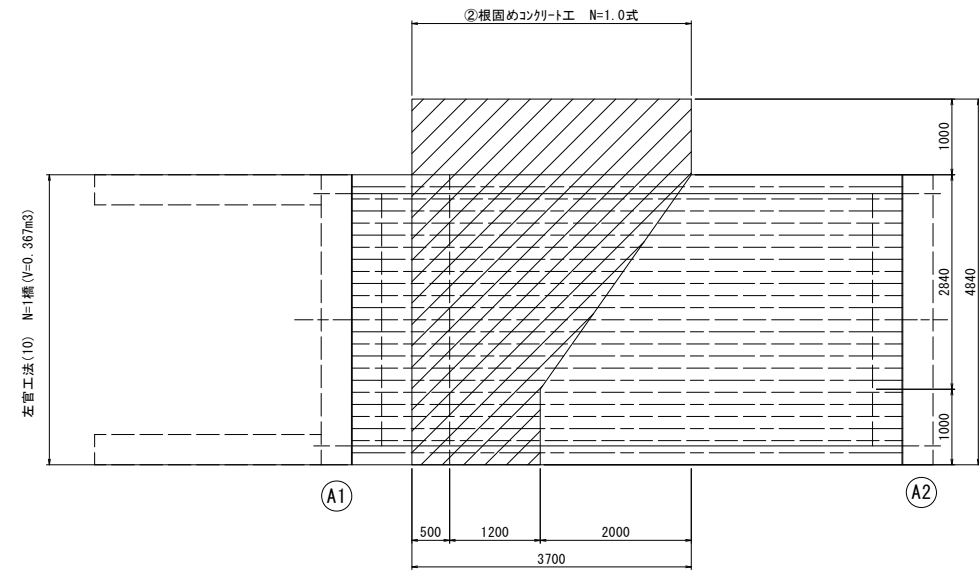
側面図

S=1:50



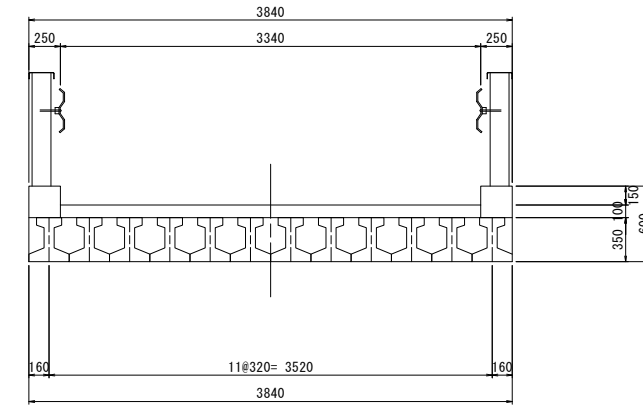
平面図

S=1:50



断面図

S=1:30

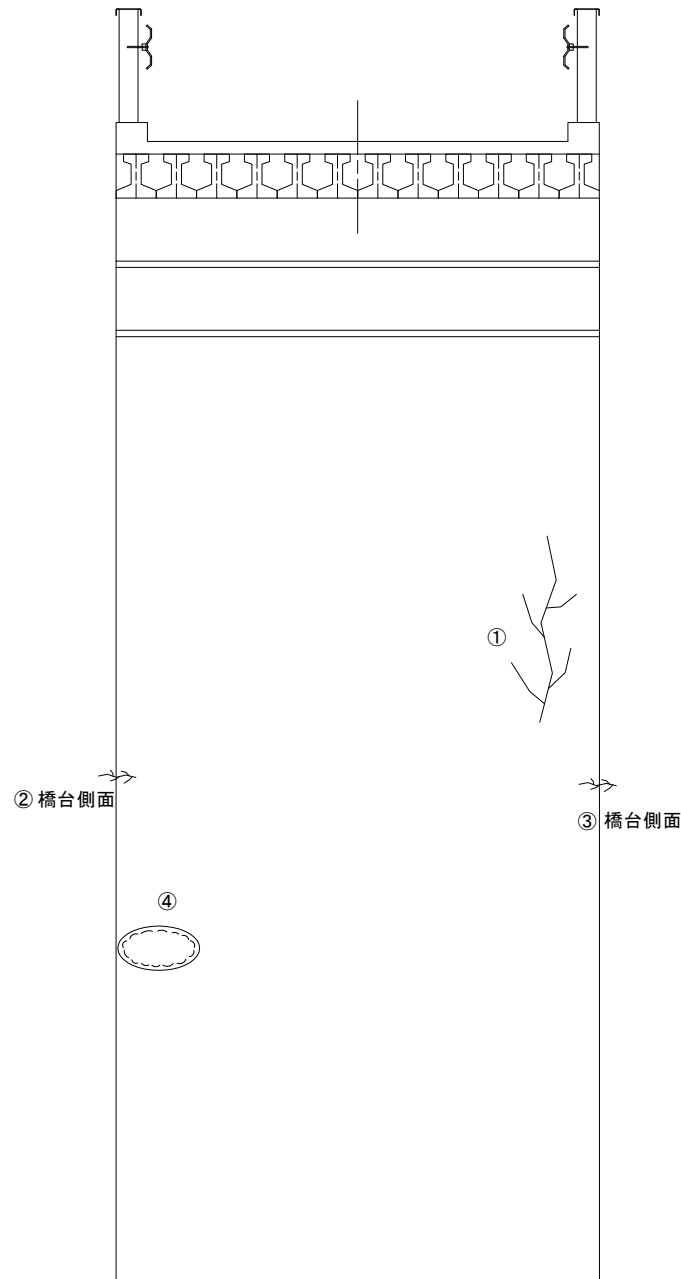


設計条件	
型式	単純PCI桁スラブ橋
橋長	7.300m
桁長	7.280m
支間長	6.880m
総幅員	3.840m
有効幅員	3.340m
舗装	コンクリート舗装(床版)
斜角	90° 00' 00"

深谷橋	
※この図面はA1サイズを原寸とする。	
工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内
図面の種類	橋梁補修一般図
縮尺	図示 図面番号 25/36
事業所名	津市建設部津南工事事務所

深谷橋 断面修復工詳細図

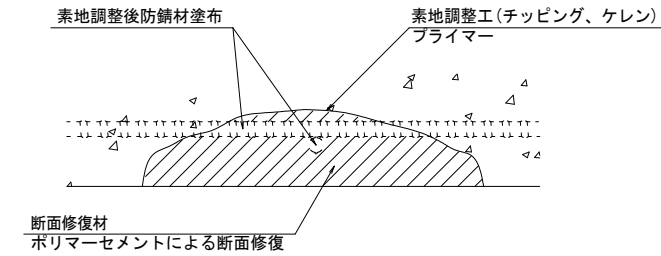
A 1 橋台正面図
S=1:30



損傷状況及び形状寸法

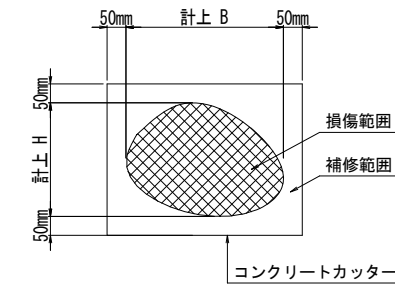
径間位置	箇所番号	主桁番号 下部工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法
A1-P1	①	A 1 橋台	下流側	50	2000	100	1	ひび割れ	断面修復工
	②	A 1 橋台	上流側側面	50	2000	100	1	ひび割れ	断面修復工
	③	A 1 橋台	下流側側面	50	1500	100	1	ひび割れ	断面修復工
	④	A 1 橋台	上流側	800	3000	100	1	剝離・欠損	断面修復工

断面修復工 S=Free



工種	規格	数量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	3.67 m2	
プライマー		3.67 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	0.43 m2	1.18m3(ロス 1.18)

断面修復範囲図



* B, Hは上下部補修図を参照

凡例	
→	ひび割れ
○	遊離石灰・さび汁
○	浮き・剝離・剝落・欠損
○	漏水
○	鉄筋露出
○	豆板・空洞
○	その他
○	舗装ひび割れ

(注記)

- 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
- 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
- 脆弱部は全て撤去する事。
- はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

深谷橋

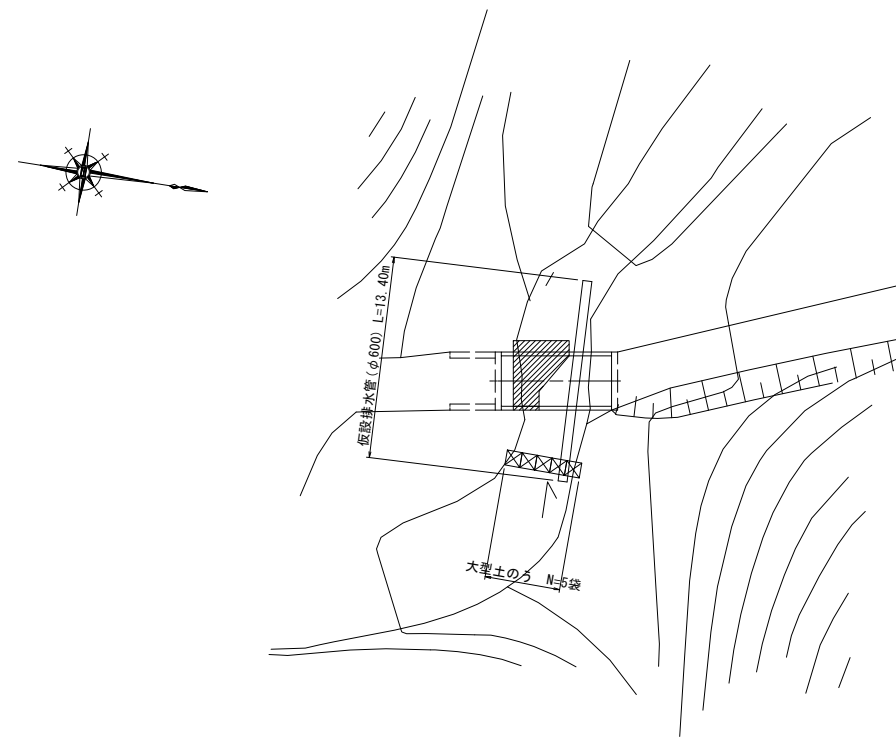
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	26 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

深谷橋 仮設参考図

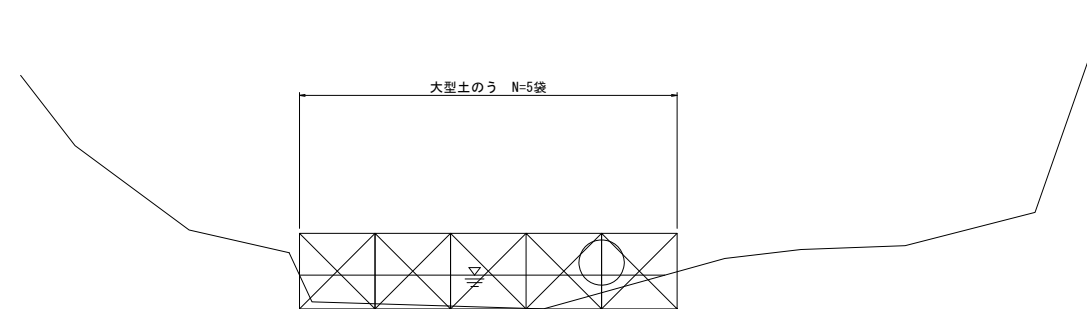
平面図

S=1:250



上流側断面図

S=1:50



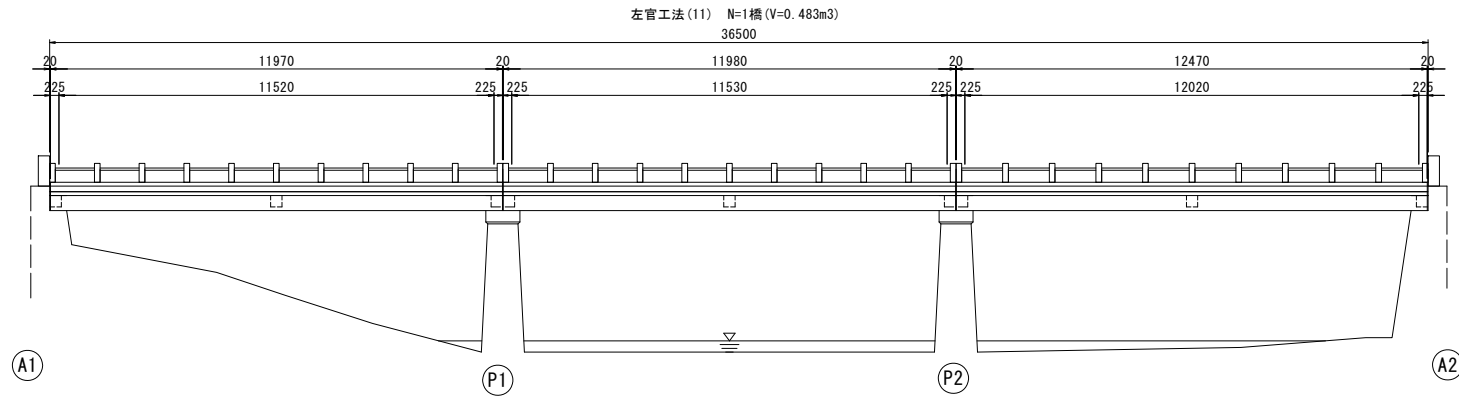
深谷橋

※この図面はA1サイズを原寸とする。

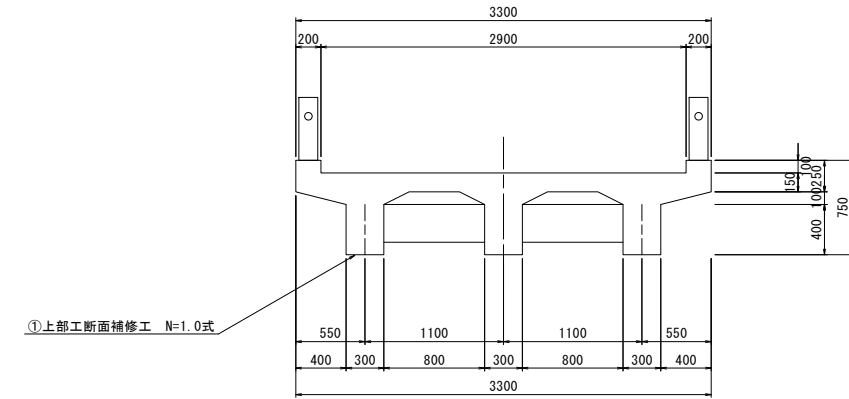
工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	仮設参考図		
縮尺	図示	図面番号	27 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

頭越橋 橋梁補修一般図

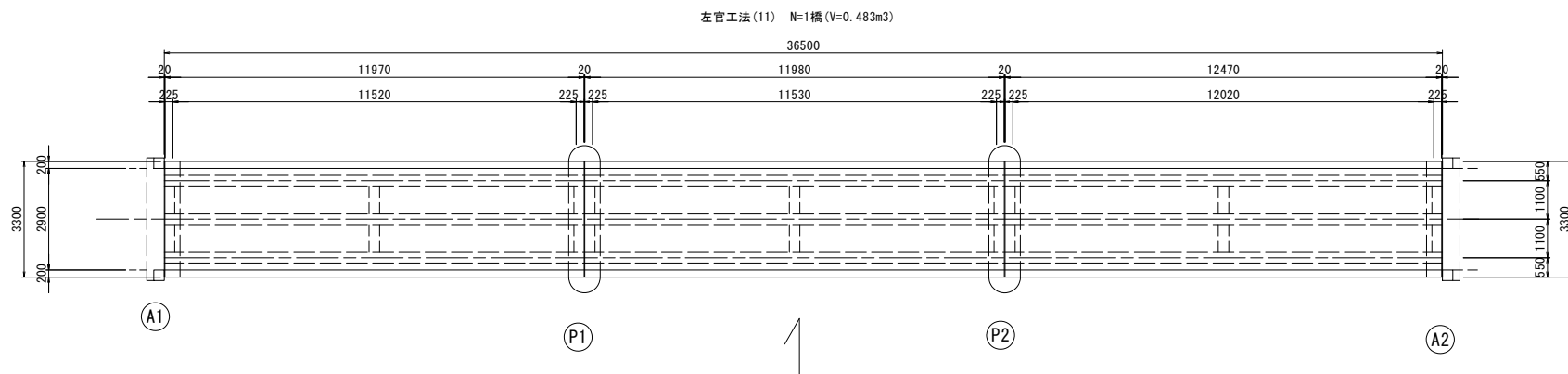
側面図
S=1:100



断面図
S=1:30



平面図
S=1:100



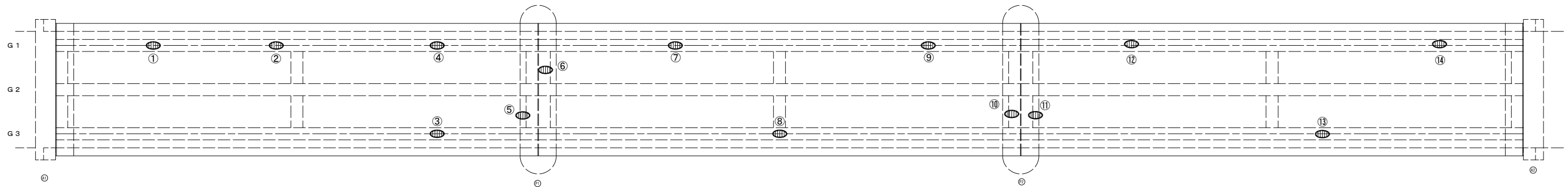
設計条件	
型式	単純RC橋
橋長	36.500m
桁長	11.970m~12.470m
支間長	11.520m~12.020m
総幅員	3.300m
有効幅員	2.900m
舗装	コンクリート舗装(床版)
斜角	90° 00' 00"

頭越橋
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内
図面の種類	橋梁補修一般図
縮尺	図示 図面番号 28 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所

頭越橋 断面修復工詳細図

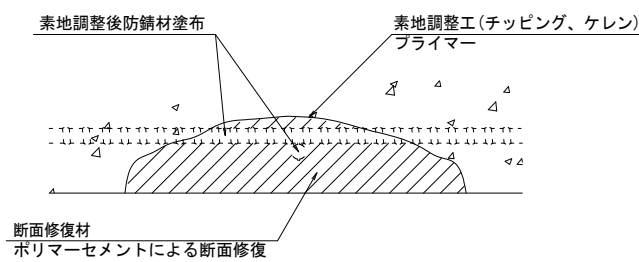
桁下 面
S=1:50



損傷状況及び形状寸法

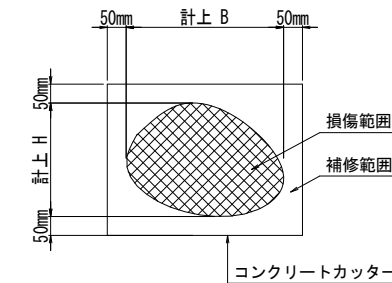
径間位置	箇所番号	主桁番号 下桁工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法
A1-P1	①	G 1 主桁	桁下面	300	1500	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	②	G 1 主桁	桁下面	300	1500	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	③	G 3 主桁	桁下面	300	500	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	④	G 1 主桁	桁下面	300	800	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
P1-P2	⑤	G 2・G 3 間横桁	桁側面	300	850	40.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑥	G 1・G 2 間横桁	桁側面	200	300	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑦	G 1 主桁	桁下面	300	2000	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑧	G 3 主桁	桁下面	300	1400	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
P2-A2	⑨	G 1 主桁	桁下面	300	11500	40.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑩	G 2・G 3 間横桁	桁側面	850	250	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑪	G 2・G 3 間横桁	桁側面	300	150	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑫	G 1 主桁	桁下面	300	1000	50.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑬	G 3 主桁	桁下面	300	6000	40.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑭	G 1 主桁	桁下面	300	5000	40.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工

断面修復工 S=Free



工種	規格	数量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	13.81 m2	
プライマー		13.81 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	0.57 m2	ロス 1.18含む

断面修復範囲図



* B, Hは上下部補修図を参照

凡例	
→	ひび割れ
○	遊離石灰・さび汁
○	浮き・剥離・剥落・欠損
○	漏水
○	鉄筋露出
○	豆板・空洞
○	その他
○	舗装ひび割れ

(注記)

- 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
- 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
- 脆弱部は全て撤去する事。
- はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

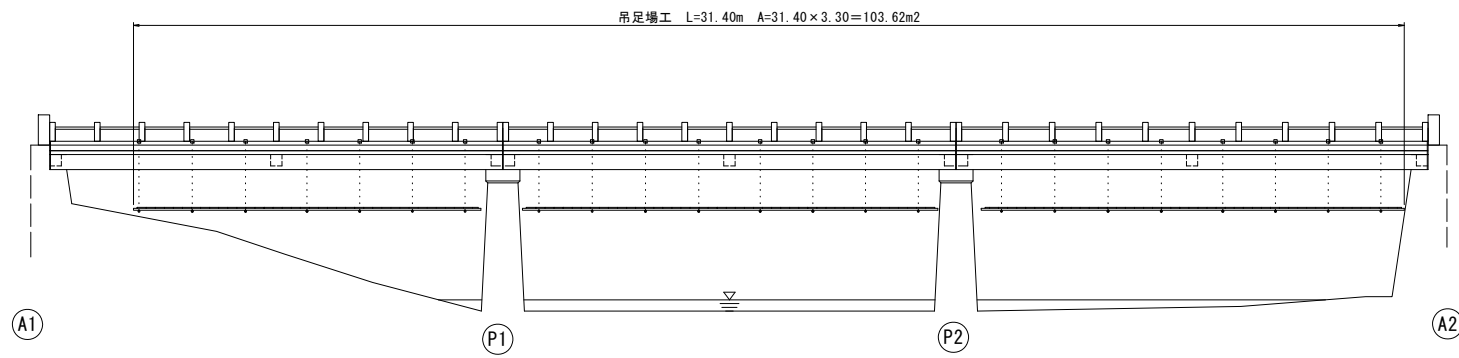
頭越橋

※この図面はA1サイズを原寸とする。

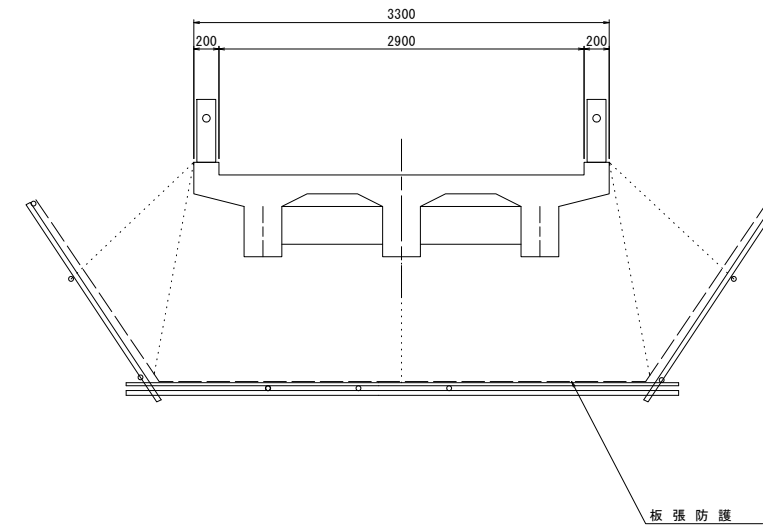
工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	29 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

頭越橋 足場参考図

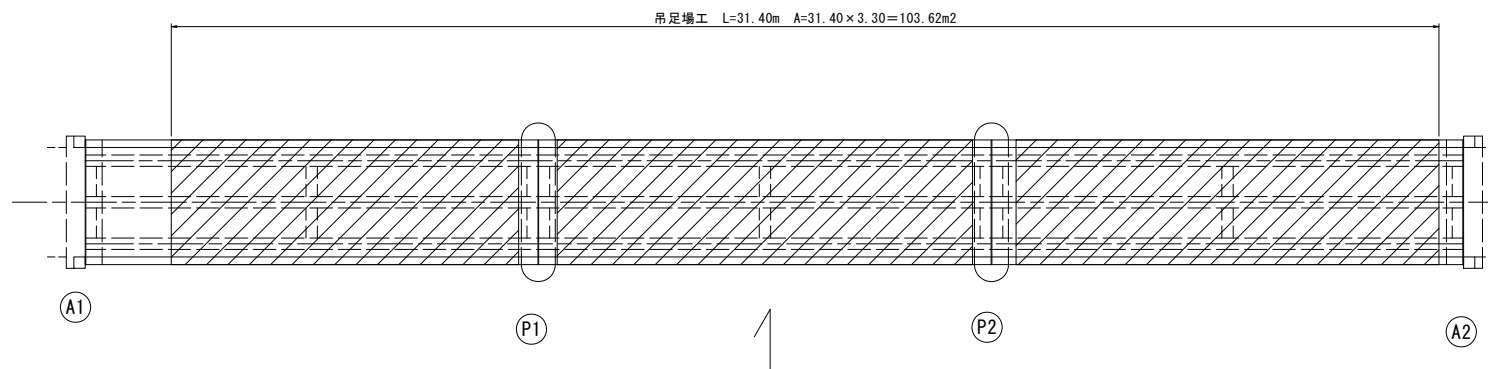
側面図
S=1:100



断面図
S=1:30



平面図
S=1:100



頭越橋
※この図面はA1サイズを原寸とする。

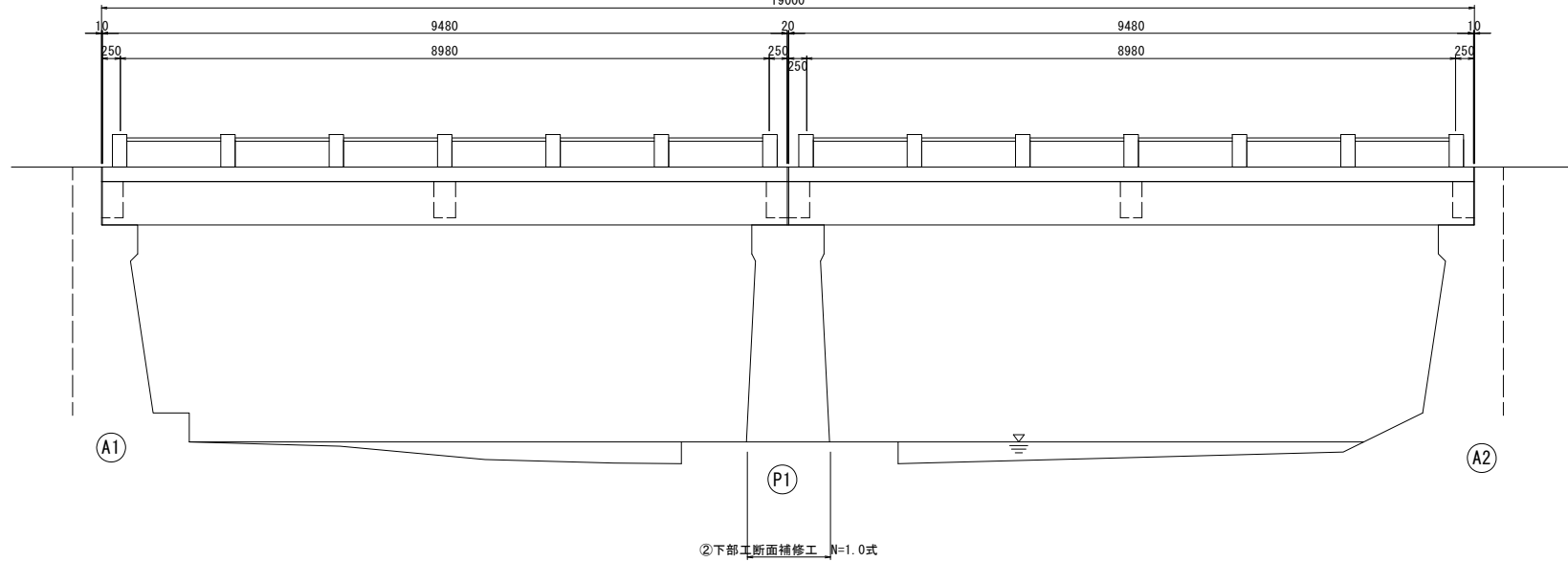
工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	足場参考図		
縮尺	図示	図面番号	30 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

折戸橋 橋梁補修一般図

側面図

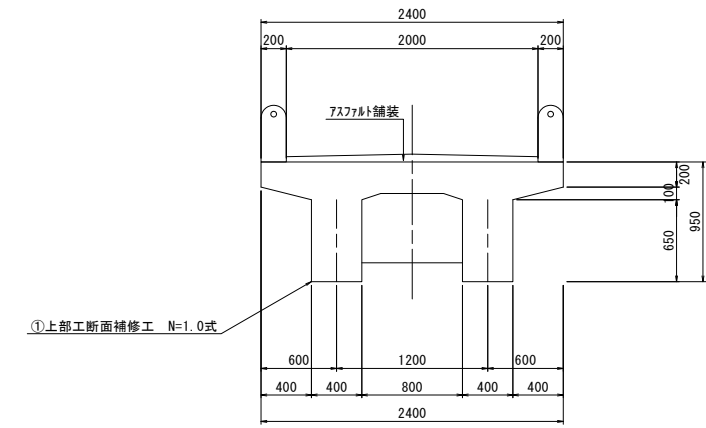
S=1:50

左官工法(12) N=1橋(V=0.924m3)



断面図

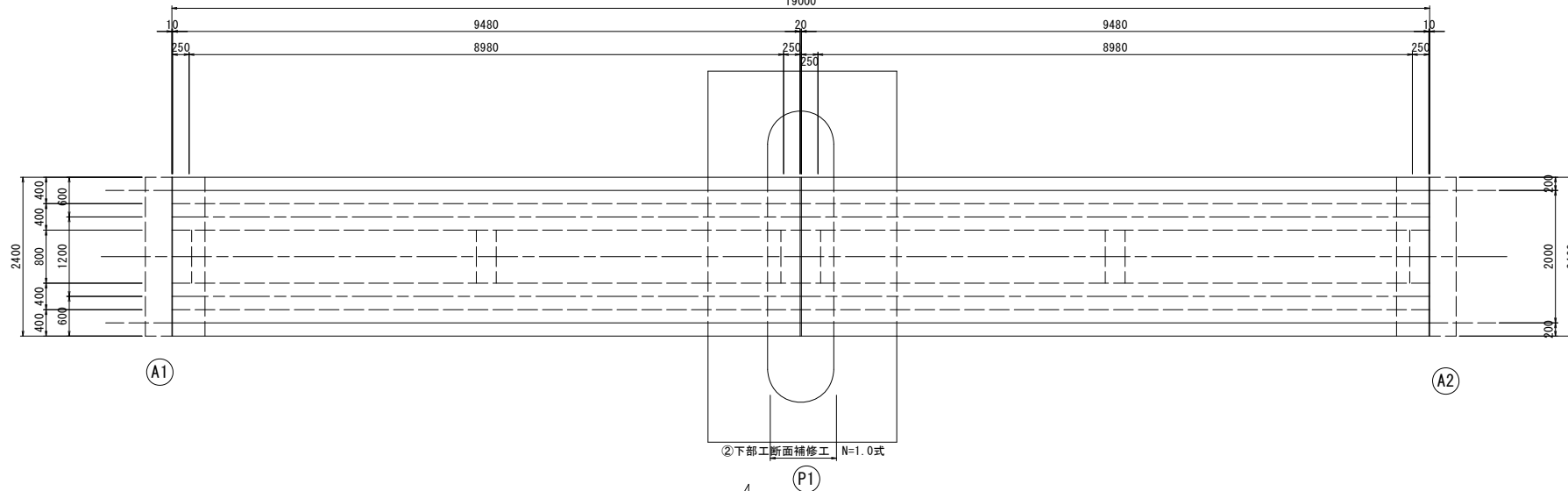
S=1:30



平面図

S=1:50

左官工法(12) N=1橋(V=0.924m3)



設計条件	
型式	単線RC橋
橋長	19.000m
桁長	2桁.480m
支間長	2桁.980m
総幅員	2.400m
有効幅員	2.000m
舗装	アスファルト舗装
斜角	90° 00' 00"

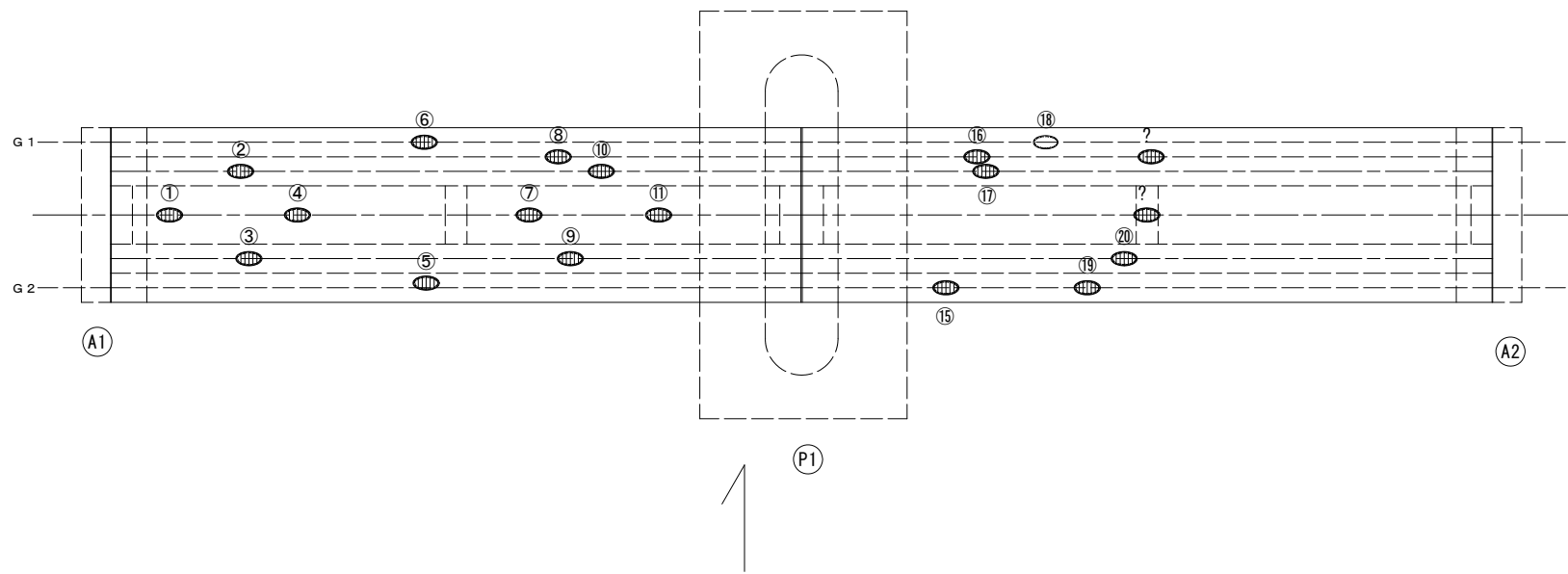
折戸橋

※この図面はA1サイズを原寸とする。

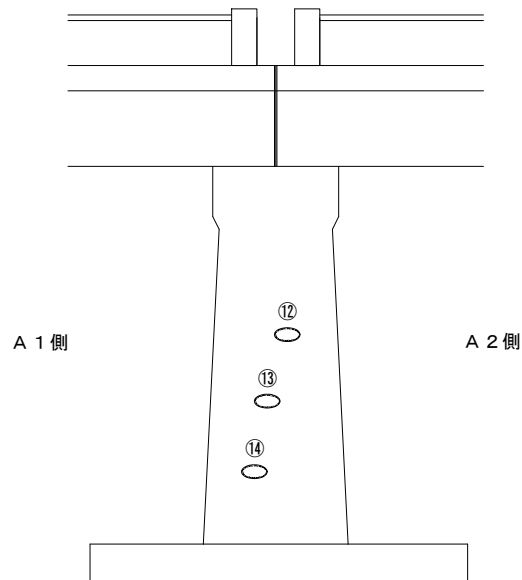
工事名	令和元年度 南橋補修 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	橋梁補修一般図		
縮尺	図示	図番番号	31 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

折戸橋 断面修復工詳細図

桁下 面
S=1:50



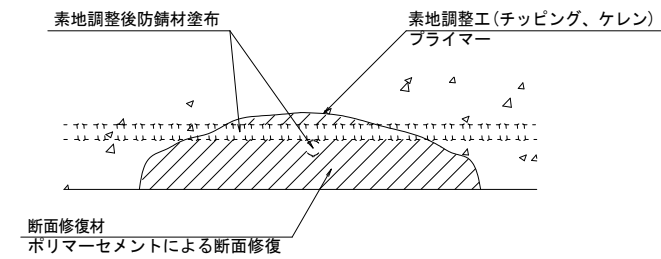
橋脚側面
S=1:30



損傷状況及び形状寸法

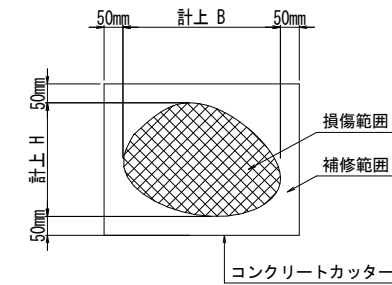
径間位置	箇所番号	主桁番号 下部工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法
A1-P1	①	G1・G2主桁間	桁間	300	400	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	②	G1主桁	桁下面	400	4000	40.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	③	G2主桁	桁下面	400	1000	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	④	G1・G2主桁間	桁間	800	3000	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑤	G2主桁	桁側面	400	3000	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑥	床版	床版下面	400	1000	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑦	G1・G2主桁間	桁間	800	1000	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑧	G1主桁	桁側面	650	4500	40.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑨	G2主桁	桁下面	400	3000	40.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑩	G1・G2主桁間	桁間	400	1400	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑪	G1・G2主桁間	桁間	600	600	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑫	P1橋脚	橋脚上流部側面	200	300	100.0	1	欠損	断面修復工
	⑬	P1橋脚	橋脚上流部側面	200	800	150.0	1	欠損	断面修復工
	⑭	P1橋脚	橋脚上流部側面	200	1000	70.0	1	欠損	断面修復工
P1-A2	⑮	床版	床版下面	200	300	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑯	G1主桁	桁側面	800	2000	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑰	G1主桁	桁下面	400	2000	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑱	床版	床版下面	300	600	50.0	1	欠損	断面修復工
	⑲	床版	床版下面	400	500	40.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	⑳	G2主桁	桁下面	400	6000	30.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	㉑	G1・G2主桁間	中間横桁	300	800	20.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工
	㉒	G1主桁	桁側面	800	4000	40.0	1	剥離・欠損・鉄筋露出	断面修復工

断面修復工 S=Free



工種	規格	数量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	26.380 m2	
プライマー		26.380 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	1.085 m2	1.18m3(ロス 1.18)

断面修復範囲図



* B, Hは上下部補修図を参照

凡例	
→	ひび割れ
○	遊離石灰・さび汁
○	浮き・剥離・剥落・欠損
○	漏水
○	鉄筋露出
○	豆板・空洞
○	その他
○	舗装ひび割れ

(注記)

- 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
- 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
- 脆弱部は全て撤去する事。
- はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

折戸橋

※この図面はA1サイズを原寸とする。

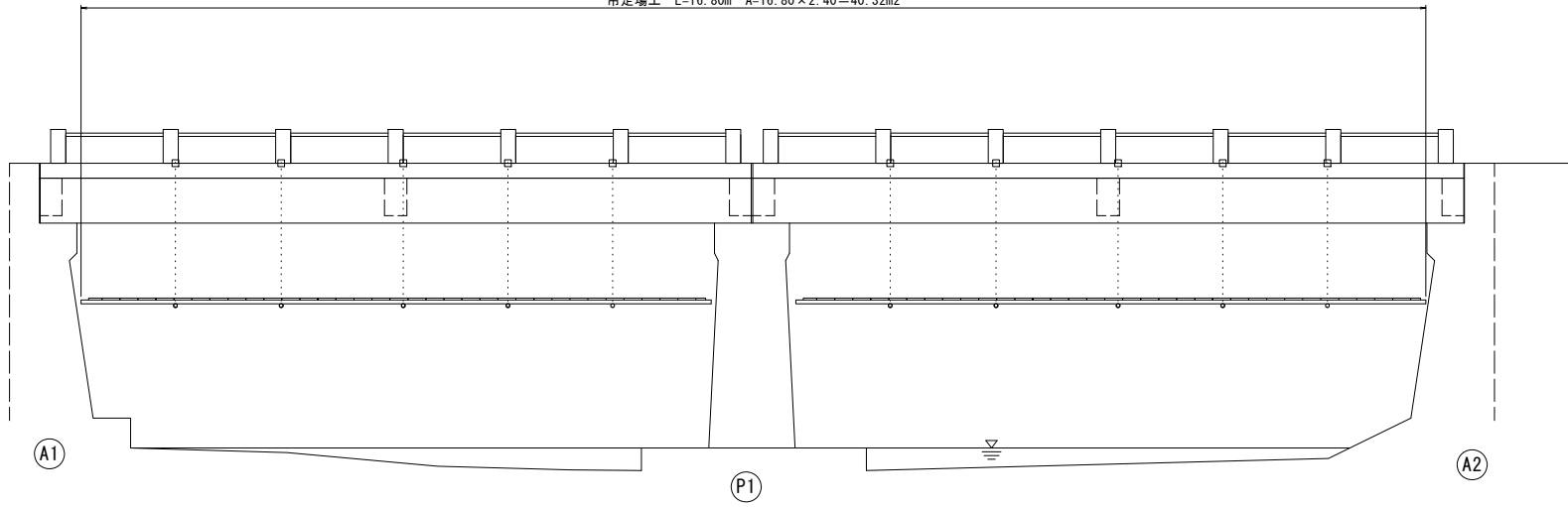
工事名	令和元年度 南橋維持補 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	32/36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

折戸橋 足場参考図

側面図

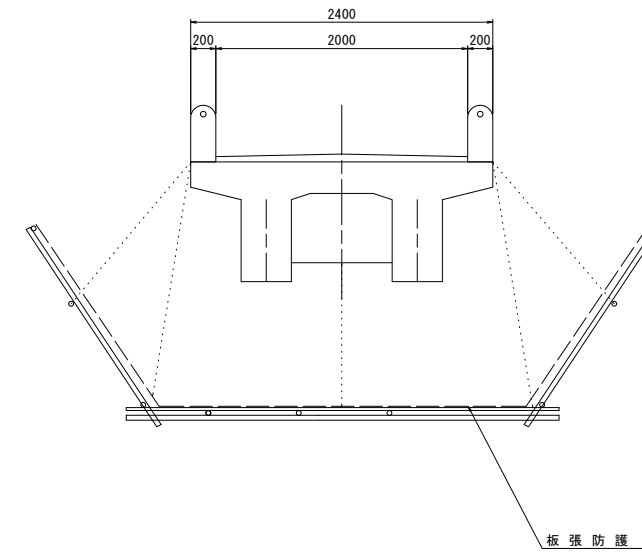
S=1:50

吊足場工 L=16.80m A=16.80×2.40=40.32m²



断面図

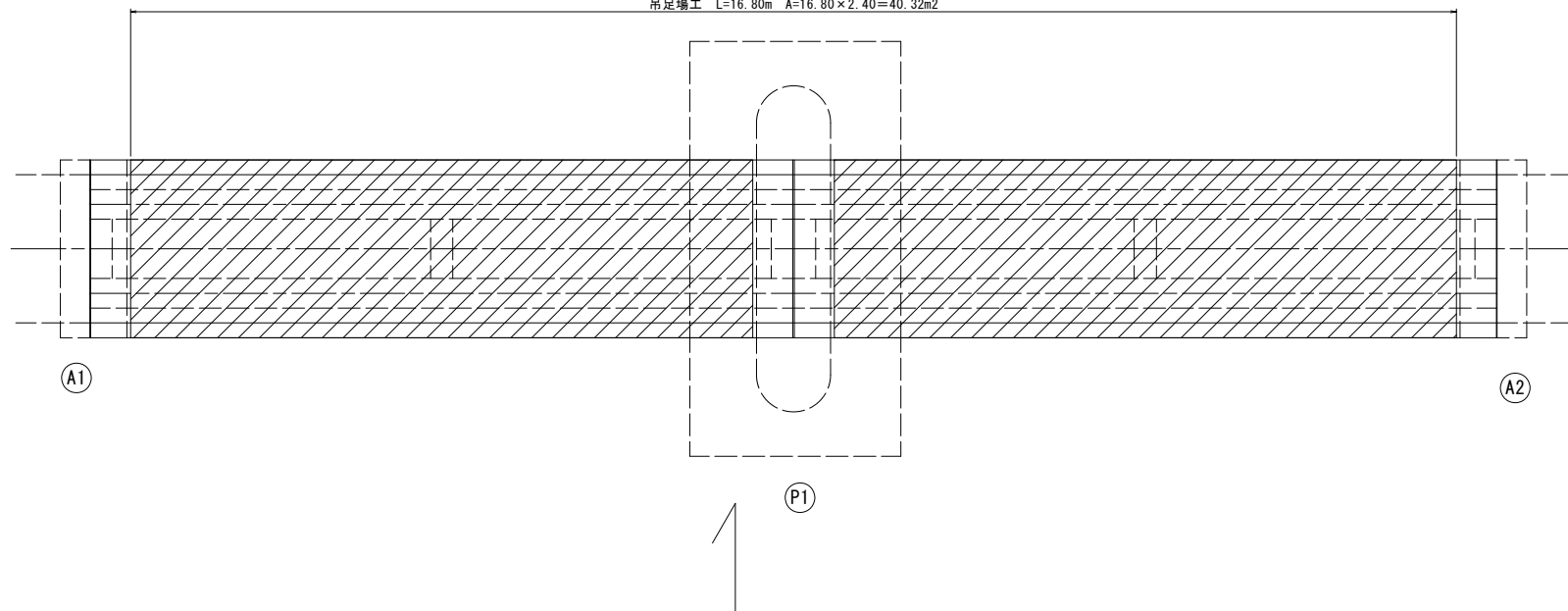
S=1:30



平面図

S=1:50

吊足場工 L=16.80m A=16.80×2.40=40.32m²



折戸橋

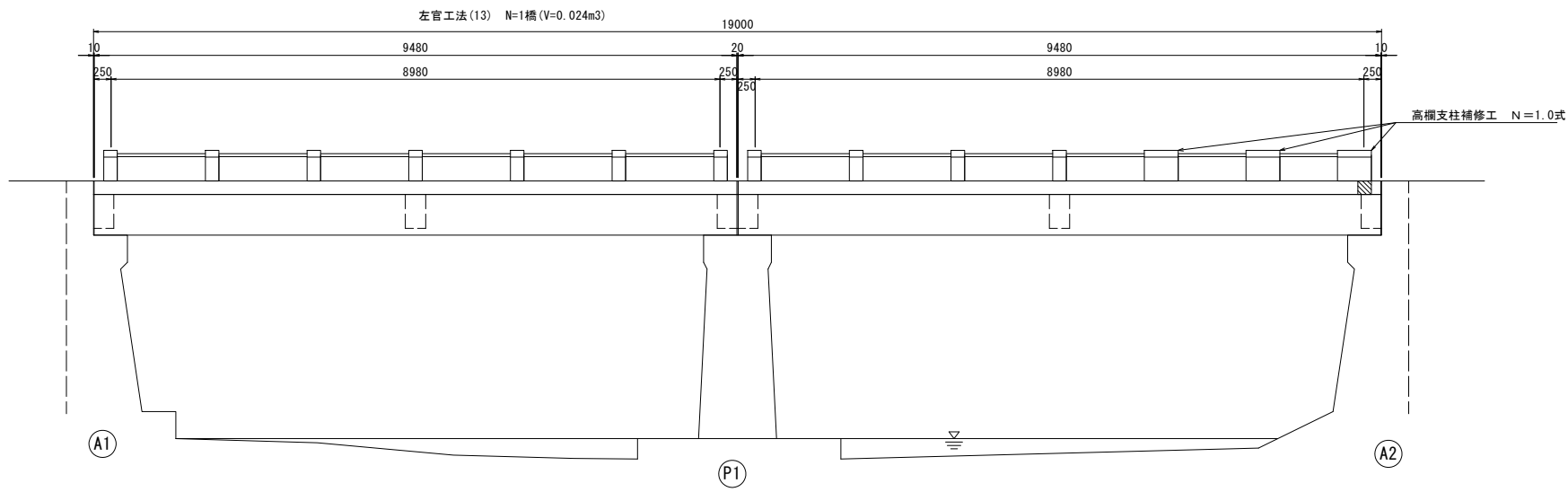
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	足場参考図		
縮尺	図示	図面番号	33 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

折戸橋 高欄修復工一般図 (市単独工事)

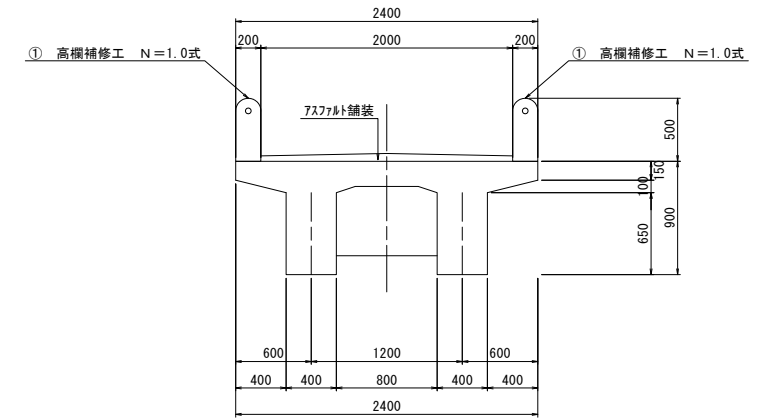
側面図

S=1:50



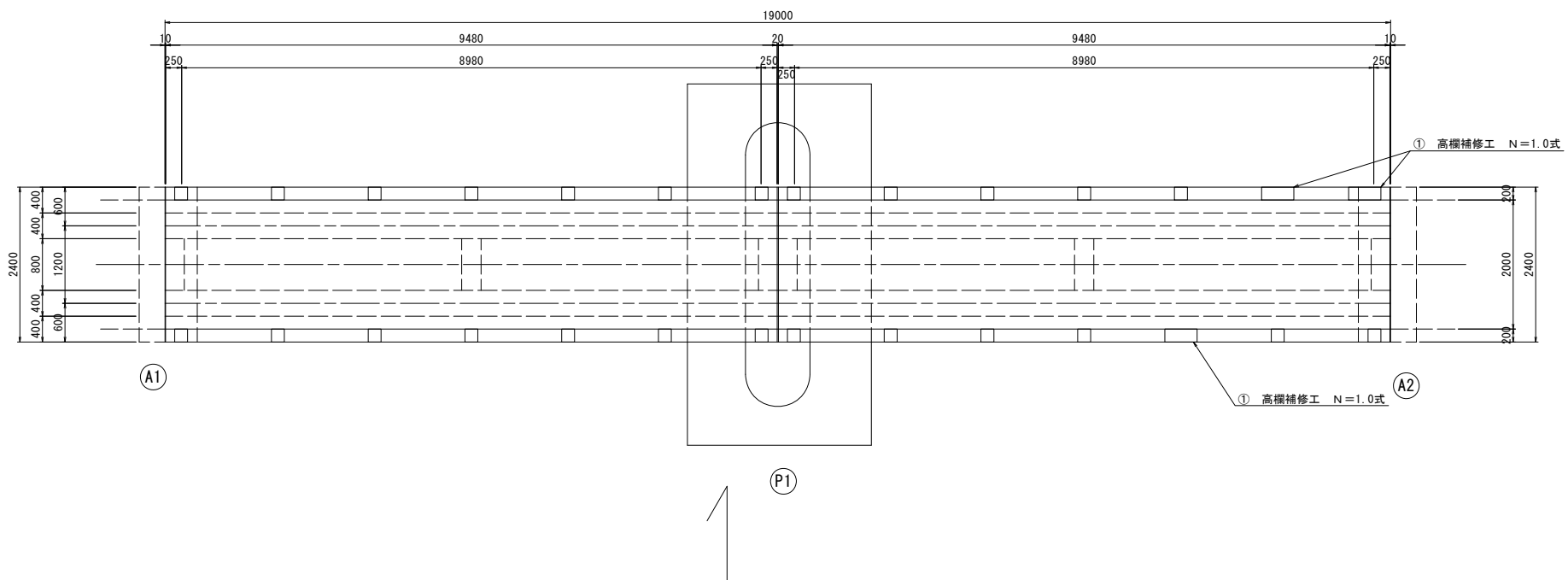
断面図

S=1:30



平面図

S=1:50



折戸橋(市単独工事)

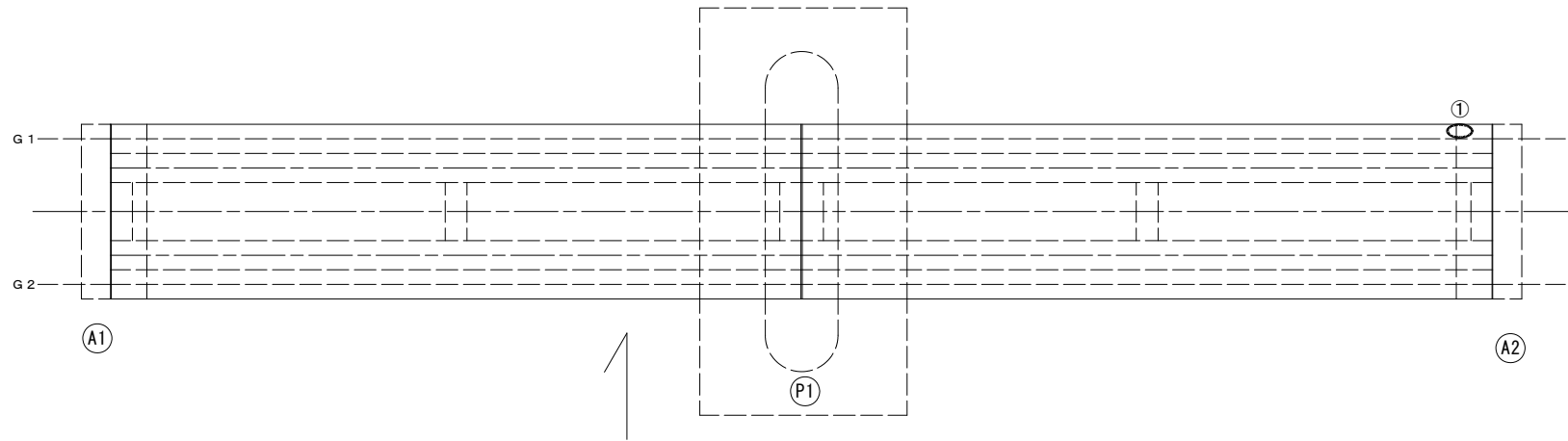
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	高欄修復工一般図		
縮尺	図示	図面番号	34 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

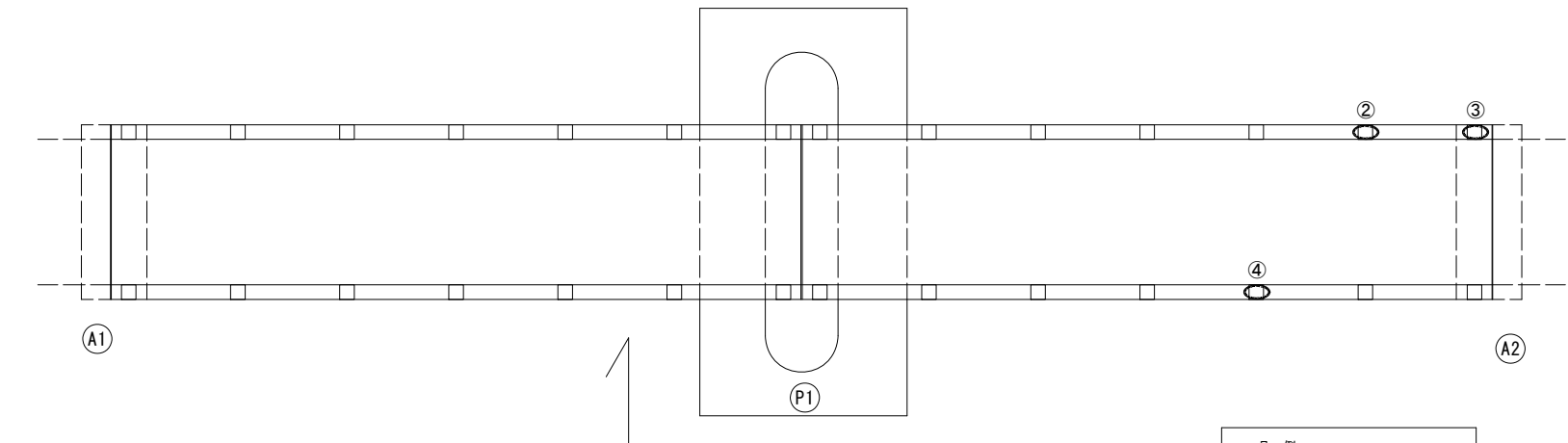
折戸橋 高欄修復工詳細図

(市単独工事)

桁下面 S=1:50



橋面 S=1:50

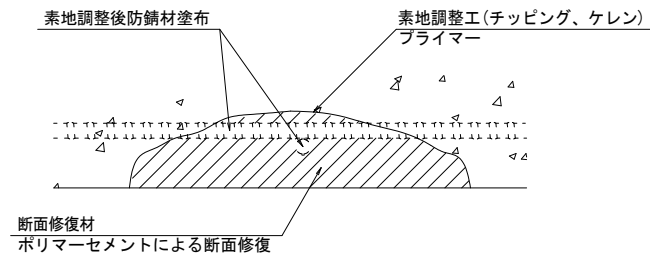


損傷状況及び形状寸法

径間位置	箇所番号	主桁番号 下脚工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	箇所数	損傷の種類	補修処理工法	
P1-A2	①		床版	300	300	150.0	1	剝離・欠損	断面修復工	
	②		高欄	高欄支柱	200	200	70.0	1	剝離・欠損	高欄支柱補修工
	③		高欄	高欄支柱	200	200	500.0	1	剝離・欠損	高欄支柱補修工
	④		高欄	高欄支柱	200	200	500.0	1	剝離・欠損	高欄支柱補修工

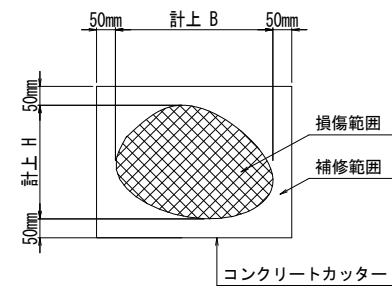
凡例	
	ひび割れ
	遊離石灰・さび汁
	浮き・剝離・剝落・欠損
	漏水
	鉄筋露出
	豆板・空洞
	その他
	舗装ひび割れ

断面修復工 S=Free



工種	規格	数量	1.0m3当り使用量
素地調整工	チッピング、ケレン、清掃	26.380 m2	
プライマー		26.380 m2	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	1.085 m2	1.18m3 (ロス 1.18)

断面修復範囲図

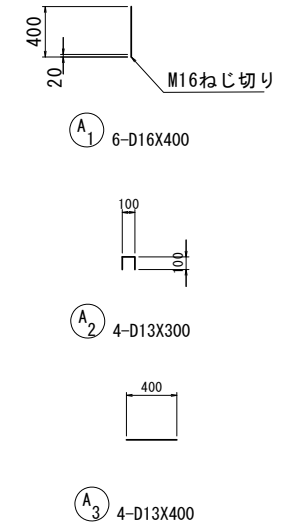
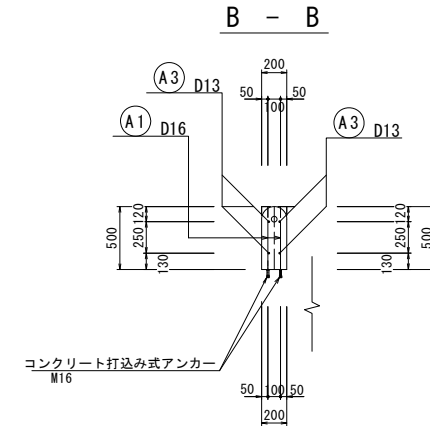
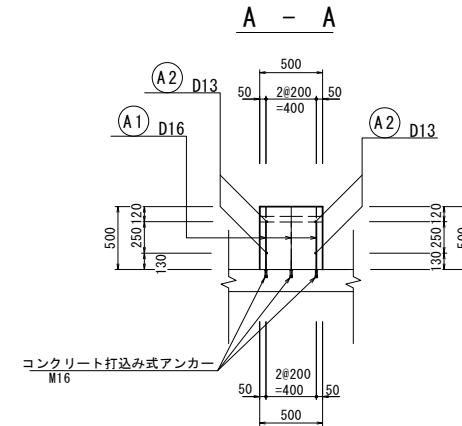


* B, Hは上下部補修図を参照

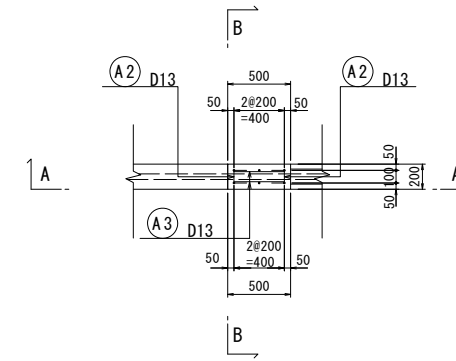
(注記)

- 断面修復の範囲は、施工前に劣化状況を確認の上決定する事。
- 新たな劣化部が確認された場合は、監督員と協議を行う事。
- 脆弱部は全て撤去する事。
- はつり等に際して、既設鉄筋を損傷しないよう入念に作業を行う事。

高欄支柱補修工詳細図 S=1:30



平面図



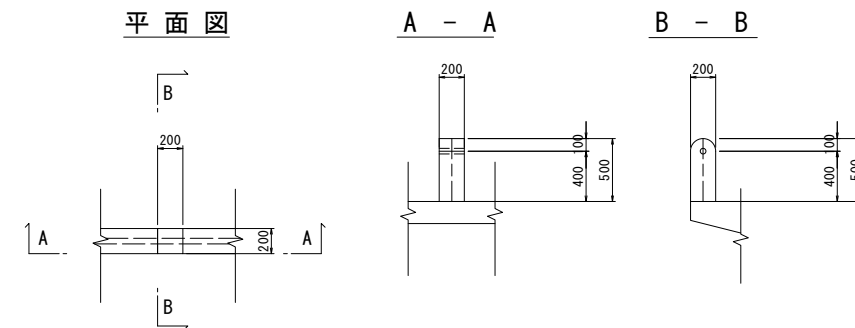
鉄筋表 (1カ所当たり)

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
A 1	D16	400	6	1.56	0.624	3.7	
2	D13	300	4	0.995	0.299	1.2	□
3	D13	400	4	0.995	0.398	1.6	—
SD345 合計						6.5 kg	
コンクリート打込みアンカー D16用 (M16) 6個							

(注記)

- ※ 高欄損傷部の補修においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
- ※ 施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議すること。
- ※ 既設床版付部についてはチッピング等で十分に鉄筋をケレンした後、水洗いを行い下地を清掃すること。
- ※ 高欄天端部については、コテにてR仕上げを行うこと。
- ※ ビームについては既設ビームを再使用すること。

既設高欄支柱構造図 S=1:30



折戸橋(市単独工事)

※この図面はA1サイズを原寸とする。

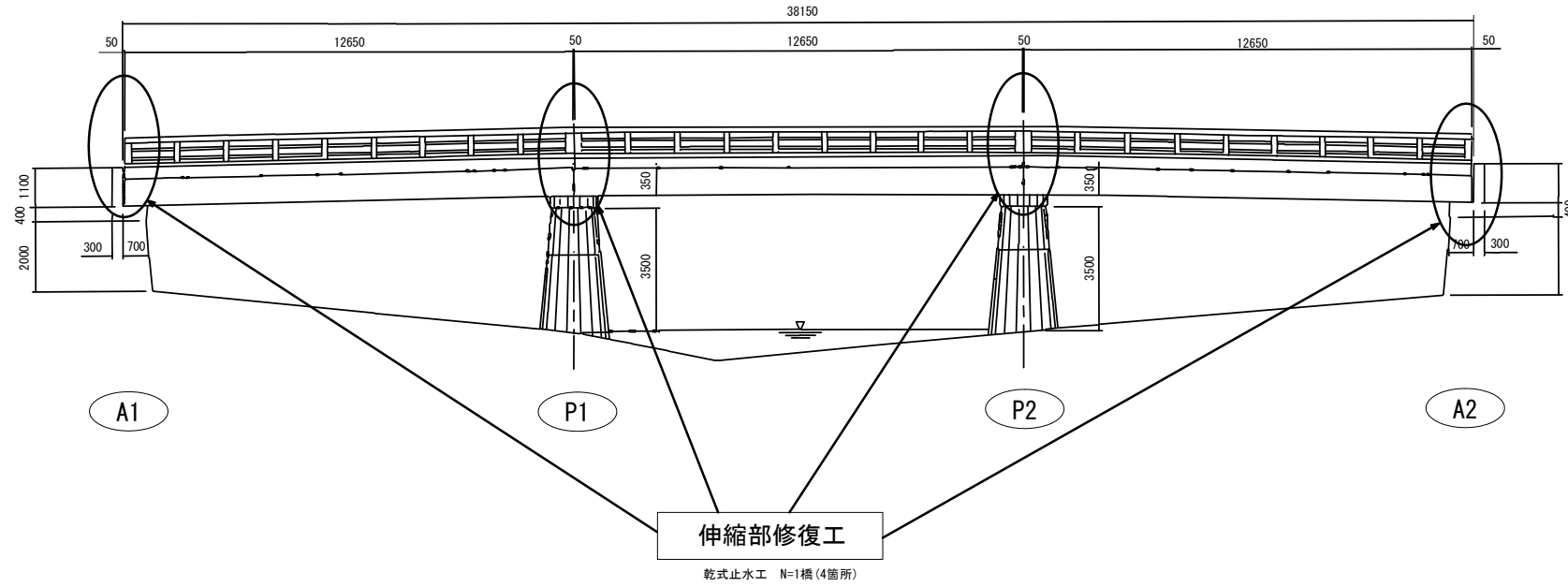
工事名	令和元年度 南橋維持 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	高欄修復工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	35 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

戸木橋 補修橋梁一般図

(市単独工事)

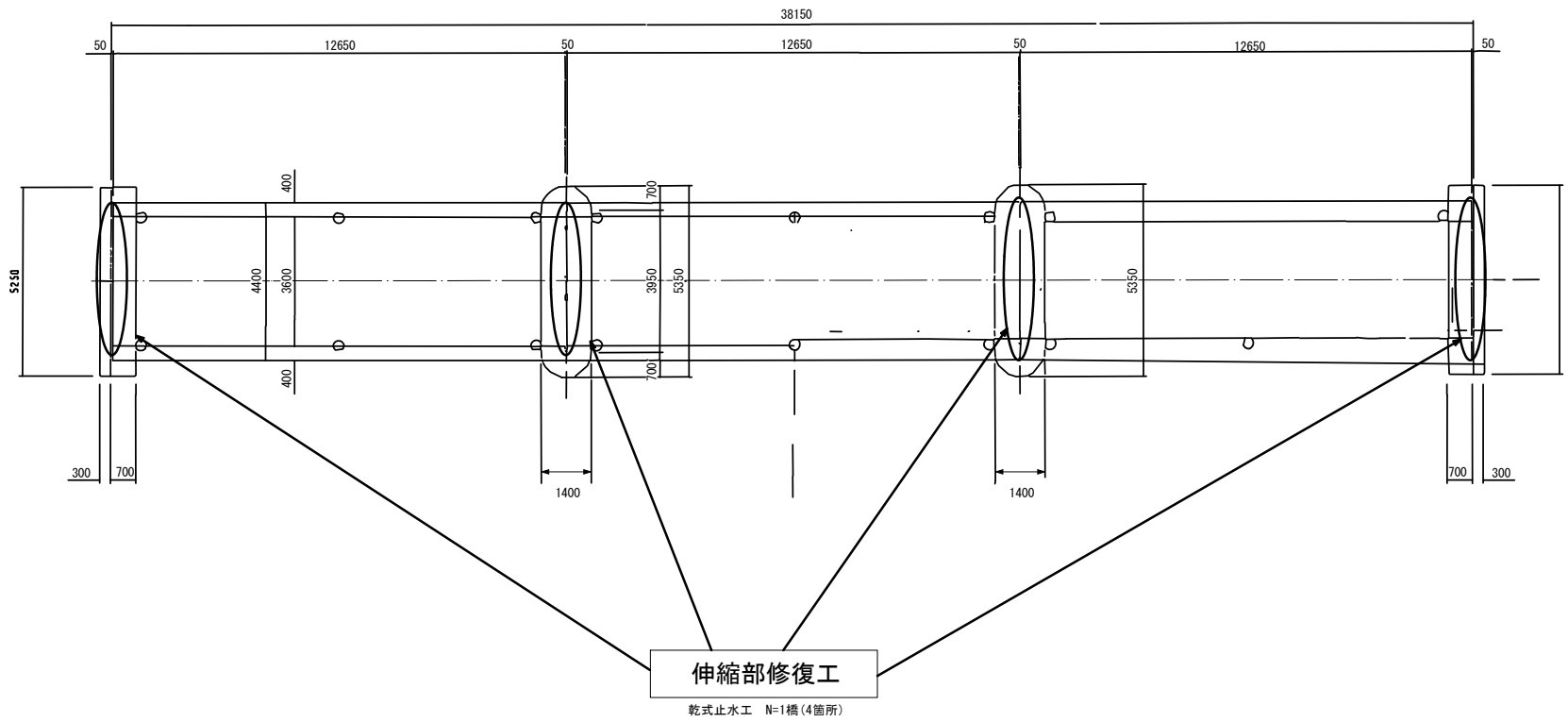
側面図

S=1:100



平面図

S=1:100



戸木橋 (市単独工事)

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和元年度 南橋補修 第1号 高茶屋29号橋ほか12橋橋梁長寿命化 修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市高茶屋六丁目ほか8町地内		
図面の種類	補修橋梁一般図		
縮尺	図示	図面番号	36 / 36
事業所名	津市建設部津南工事事務所		